

平成23年度

福島県産業廃棄物排出処理状況確認調査業務報告書

(平成22年度実績)

平成24年3月

福 島 県

目次

第1章 調査の概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査の内容	1
1.3 各報告書の報告状況	2
1.4 各種報告書のデータ整備及び産業廃棄物の排出・処理状況の整理	3
1.5 調査に関する基本的な事項	6
第2章 調査結果の概略	9
2.1 平成22年度の産業廃棄物の排出状況	9
2.2 平成22年度の産業廃棄物の処理状況	11
2.3 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する進捗状況	12
2.4 地域別の産業廃棄物の処理状況	13
2.5 福島県廃棄物処理計画進行管理システムの更新結果	14
第3章 産業廃棄物処理業者の実績	17
3.1 産業廃棄物処理業者の処分実績の概要	17
3.2 産業廃棄物処理業者の中間処理	20
3.3 産業廃棄物処理業者の最終処分	26
第4章 産業廃棄物多量排出事業者の排出・処理実績	32
4.1 多量排出事業者等における報告状況	32
4.2 産業廃棄物多量排出事業者等の属性	33
第5章 産業廃棄物の排出・処理量の推計結果	36
5.1 産業廃棄物の排出状況	36
5.2 産業廃棄物の処理量	39
5.3 再生利用状況	41
5.4 最終処分状況	44
第6章 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の解析	47
6.1 データ整備等の内容	47
6.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況	48
6.3 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストの作成	50
参考データ	53

第1章 調査の概要

1.1 調査の目的

本事業は、平成 22 年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書を基に、平成 22 年度の産業廃棄物実態の推計を実施し、平成 22 年度の排出・処理の状況に関する解析を実施することにより、福島県における産業廃棄物の排出抑制及び適正処理の促進に活用することを目的とした。

1.2 調査の内容

1 報告書データの電子化及びデータの整理

平成 22 年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書のデータ（郡山市、いわき市分を含む。）の電子化を行った。

電子化された各書式の記入内容のチェック、各様式間における整合性のチェックを行い、記入不備等のデータの整備を行った。

2 産業廃棄物の物流情報の整理、分析

1 のデータを基に、平成 22 年度における福島県の産業廃棄物の排出及び処理情報（県外からの移入、県外への移出も含む）を整理、分析を行った。

3 産業廃棄物の排出・処理量の推計及び廃棄物処理計画の進行管理状況の分析

1 の結果等から、平成 22 年度の産業廃棄物の排出・処理量の推計を行うとともに、推計結果と福島県廃棄物処理計画（平成 23 年 3 月）で定めた目標値等との突合・分析を行い、計画の進捗状況のとりまとめを行った。

4 最終処分場残余年数の推定

1 のデータ及び過去の同データを基に、県内の最終処分場残余年数の推定を行った。

5 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の電子化及び集計解析

排出事業者から提出された平成 22 年度の産業廃棄物管理票交付状況報告書及び電子マニフェスト登録等状況報告書を基に、排出事業者の台帳の作成及び廃棄物の排出・処理状況の集計・解析を実施した。

6 資源化状況の解析

1 のデータを基に、廃棄物種類ごとに資源化用途及び利用先業態(素材産業等)を整理し、資源化推進施策となる基礎情報を作成した。

7 「福島県廃棄物処理計画進行管理システム」の更新等

1 のデータを基に、現行の「福島県廃棄物処理計画進行管理システム」にデータを更新す

るとともに、2、3の分析等がシステム上で行えるよう分析ツールの更新を行った。

1.3 各報告書の報告状況

平成 22 年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書（郡山市、いわき市分を含む。）の報告状況は、**表 1-1** のとおり、処分業者 166 件、収集運搬業者 2,038 件、事業者（多量（指定）排出事業者・施設設置事業者） 355 件となっている。

また、捕捉調査として実施した鉱業からの報告は、14 件となっている。

なお、福島第一原子力発電所の事故により警戒区域となった地域に所在する収集運搬業、処分業のうち詳細な情報が収集できなかった事業所については、前年度の値を計上した。

表 1-1 報告者属性別・所管別の報告数、報告状態

	処分業		収集運搬業		多量・施設設置者		その鉱業	
	報告数	うち電子報告数	報告数	うち電子報告数	報告数	うち電子報告数	報告数	うち電子報告数
福島県	100	44	1,457	408	252	147	9	1
郡山市	31	19	215	52	57	28		
いわき市	35	17	366	70	46	28	5	2
計	166	80	2,038	530	355	203	14	3

注 1)表中の「電子報告数」とは、報告書を電子メール及びフロッピーディスク等電子媒体で提出されたものである。

1.4 各種報告書のデータ整備及び産業廃棄物の排出・処理状況の整理

1 産業廃棄物処理業者の報告書の整備

(1)物流情報の整理

平成 22 年度実績として提出された産業廃棄物処理業者の実績報告書の情報は、廃棄物の種類、量、委託者（排出事業者）及び所在地、処分業者名及び処分方法、処分先所在地等の整備を行い、更に、排出事業者及び所在地と処分業者及び所在地の関係から、表 1-2 に示す物流コードに基づき整理した。

なお、委託者の排出事業者と業者（中間処理残さ物を委託）の識別は、「委託者の名称と所在地」と「県内の中間処理業者と処理施設所在地」のマッチングを行った。

表 1-2 物流フローの整理内容

情報ソース	流れ	処分区分	物流コード(委託者)			備考
			事業者	業者	自社	
処分業の報告	県内→県内	中間	A	ア	サ	
	県内→県内	最終	B	イ	シ	
	県外→県内	中間	C	ウ		
	県外→県内	最終	D	エ		
収集運搬業の報告	県内→県外	中間	E	カ	ソ	
	県内→県外	最終	F	キ	タ	
	県内→県内	中間	Q	R		A、アとの重複情報のため集計しない
	県内→県内	最終	S	T		B、イとの重複情報のため集計しない
	県外→県内	中間	U	V		C、ウとの重複情報のため集計しない
	県外→県内	最終	W	X		D、エとの重複情報のため集計しない

(2)排出事業者の産業分類（業種）の整備

(1)の物流情報で整理した事業者（産業廃棄物排出事業者）及び自社分については、既存の各種事業所名簿等を用いて、業種コードを整理した。

2 排出事業者の産業分類（業種）の整備

1 の物流情報で整理した事業者（産業廃棄物排出事業者）及び自社分については、既存の各種事業所名簿等を用いて、業種コードを整理した。

3 事業者の報告書の整備

平成 22 年度の実績として提出された、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃棄物処理法」という。）に基づく多量排出事業者の実績報告及び福島県産業廃棄物等の処理の適正化に関する条例（以下、「適正化条例」という。）に基づく指定排出事業者の実績報告の情報は、事業者の業種、廃棄物の種類、量、処分方法等の整備を行った。

4 産業廃棄物の排出・処理量の推計

産業廃棄物の発生及び処理は、排出事業者からの発生と、自社処理及び委託処理で構成される。

(1)委託処理の状況

産業廃棄物処理業者の受託処理実績から把握することができる。

(2)自社処理の状況

自社で完結（委託に回らない）する処理は、売却又は自社利用、自社での脱水、焼却処理等による減量、自社埋立である。これらの処理を行う事業者の大部分（量的カバー）は、廃棄物処理法に基づく多量排出事業者及び適正化条例に基づく指定排出事業者であると仮定すると、それらの事業者からの報告データで把握することができる。

なお、(1)及び(2)情報から把握できない要因を整理し、捕捉調査を実施した。

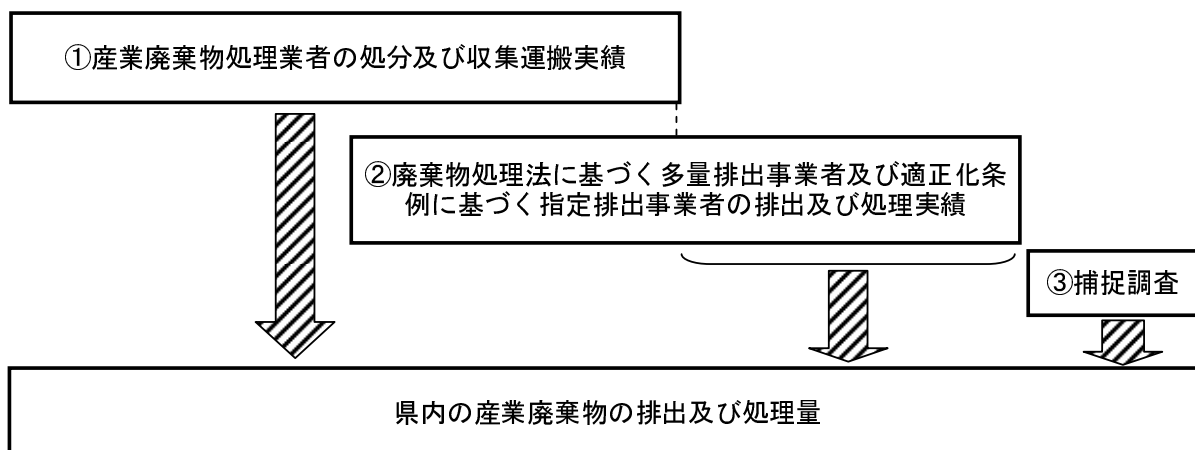


図 1-1 産業廃棄物の排出・処理量の推計方法の概略

ア 産業廃棄物処理業者の処分及び収集運搬実績

排出事業者より排出された産業廃棄物のうち、県内又は県外の中間処理又は最終処分業者で処理された産業廃棄物について、委託者（排出事業者）を整理し、処理フローを把握した。

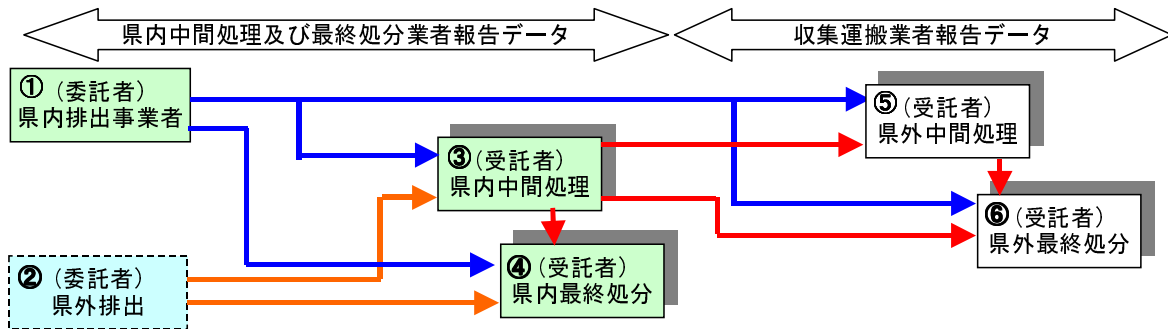


図 1-2 処分実績及び収集運搬実績データからの処理フロー作成概念図

イ 排出事業者の排出及び処理実績

廃棄物処理法に基づく多量排出事業者及び適正化条例に基づく指定排出事業者より排出された産業廃棄物のうち、排出事業者内で処理が完結している自己減量化量、自己再生利用量、自己埋立処分量について、処理フローを把握した。

ウ 捕捉調査

ア、イの情報から十分に把握できない、鉱業からの汚泥（砂利等の採集事業所内で脱水減量され埋め戻し等が行われているもの）については、アンケート調査を実施し情報の補完を行った。

1.5 調査に関する基本的な事項

1 地区区分

本調査においては、表 1-3 に示す地区区分により、県内を整理した。

表 1-3 地区区分

	地区名	構成市町村
T1	県北地区	福島市、二本松市、伊達市、本宮市 伊達郡（桑折町、国見町、川俣町） 安達郡（大玉村）
T2	県中地区	須賀川市、田村市 岩瀬郡（鏡石町、天栄村） 石川郡（石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町） 田村郡（三春町、小野町）
T3	県南地区	白河市 西白河郡（西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町） 東白川郡（棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村）
T4	会津地区	会津若松市、喜多方市 耶麻郡（猪苗代町、北塩原村、西会津町、磐梯町） 河沼郡（会津坂下町、湯川村、柳津町） 大沼郡（会津美里町、三島町、金山町、昭和村）
T5	南会津地区	南会津郡（南会津町、下郷町、檜枝岐村、只見町）
T6	相双地区	相馬市、南相馬市 双葉郡（広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村） 相馬郡（新地町、飯舘村）
TA	郡山地区	郡山市
TB	いわき地区	いわき市

2 調査対象産業廃棄物

調査対象廃棄物は、廃棄物処理法及び同法施行令に定める次の産業廃棄物とした。

①燃え殻、②汚泥、③廃油、④廃酸、⑤廃アルカリ、⑥廃プラスチック類、⑦紙くず、⑧木くず、⑨繊維くず、⑩動植物性残さ、⑪動物系固形不要物、⑫ゴムくず、⑬金属くず、⑭ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず〔注、本報告書における図表では「ガラス陶磁器くず」と略した〕⑮銧さい、⑯がれき類、⑰ばいじん、⑱動物のふん尿、⑲動物の死体、⑳産業廃棄物を処分するために処理したもの〔注、本報告書における図表では「コンクリート固形物」と略した〕

※上記以外の種類に分類できない廃棄物は、「その他産業廃棄物」とした。

また、次に示す有償物、廃棄物等については下記の取り扱いとした。

ア 法令上廃棄物とされていない有償物で今後の社会状況の変化によっては産業廃棄物となる可能性があるものについては、今回の調査対象に含めた。

イ 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ及び動物系固形不要物、動物のふん尿、動物の死体については、廃棄物処理法で、産業廃棄物となる業種が指定されている。このため、指定された業種以外の事業所から発生した紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ及び動物系固形不要物、動物のふん尿、動物の死体については、原則として事業系一般廃棄物とし、調査対象から除外した。

ウ 酸性又はアルカリ性を呈する排水を公共用水域へ放流することを目的として事業所で中和処理を行っている場合には、排水を除外し、中和処理後に生じた汚泥（沈でん物）を発生量とした。

エ 廃棄物を自己焼却処理した後に燃え殻が発生する場合は、焼却処理前の廃棄物を発生量とした。

3 産業廃棄物の種類の区分

本調査は、産業廃棄物の種類を3段階で設定した。

中間処理により廃棄物の種類が変化する場合があるが、本調査では、中間処理後の変化した廃棄物の種類で記載した場合には（処分時点又は再生利用時点）と記載した。

○第1段階：発生時点の種類

○第2段階：排出事業者の中間処理により、変化した処理後の種類。

例；木くず→（焼却）→〔燃え殻〕（第1段階時点の種類と事業者の中間処理方法を用いて推定した。）

○第3段階：委託中間処理により、変化した処理後の種類。

（第2段階時点の種類と委託中間処理方法を用いて推定した。）

4 調査対象業種

調査対象業種は、日本標準産業分類（平成 19 年 11 月改訂、総務庁）に記載されている区分を基本にして、表 1-4 に示す業種とした。なお、本報告書では、業種の名称を一部省略して用いた。

表 1-4 調査対象業種

日本標準産業分類	略称
農業	農業
漁業	漁業
林業	林業
鉱業	鉱業
建設業	建設業
製造業 食料品製造業 飲料・たばこ・飼料製造業 繊維工業 木材・木製品製造業 家具・装備品製造業 パルプ・紙・紙加工品製造業 印刷・同関連業 化学工業 石油製品・石炭製品製造業 プラスチック製品製造業 ゴム製品製造業 なめし革・同製品・毛皮製造業 窯業・土石製品製造業 鉄鋼業 非鉄金属製造業 金属製品製造業 はん用機械器具製造業 生産用機械器具製造業 業務用機械器具製造業 電子部品・デバイス・電子回路製造業 電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業 輸送用機械器具製造業 その他の製造業	製造業 食料品 飲料・飼料 繊維 木材 家具 パルプ・紙 印刷 化学 石油・石炭 プラスチック ゴム 皮革 窯業・土石 鉄鋼 非鉄金属 金属 はん用機器 生産用機器 業務用機器 電子部品 電気機器 情報通信機器 輸送機器 その他製造業
電気・ガス・熱供給・水道業 電気業 ガス業 熱供給業 上水道業 工業用水道業 下水道業	電気・ガス・水道業 電気業 ガス業 熱供給業 上水道業 工業用水道業 下水道業
情報通信業	情報通信業
運輸業，郵便業	運輸・郵便業
卸売業，小売業	卸・小売業
金融業，保険業	金融・保険業
不動産業，物品賃貸業	不動産業・物品賃貸業
学術研究，専門・技術サービス業	学術研究・技術サービス業
宿泊業，飲食サービス業	宿泊業・飲食サービス業
生活関連サービス業，娯楽業	生活関連サービス業
教育，学習支援業	教育・学習支援業
医療，福祉業	医療・福祉業
複合サービス業	複合サービス業
サービス業	サービス業
公務	公務

第2章 調査結果の概略

2.1 平成22年度の産業廃棄物の排出状況

平成22年度における産業廃棄物の排出量は7,994千トンとなっており、汚泥が4,477千トンで最も多く、次いで、がれき類が1,268千トン、ばいじんが1,313千トンとなっている。(図2-1)

排出量を業種別にみると製造業が2,993千トンで最も多く、次いで、電気・ガス・水道業が2,867千トン、建設業が1,475千トン、鉱業が496千トンとなっている。(図2-2)

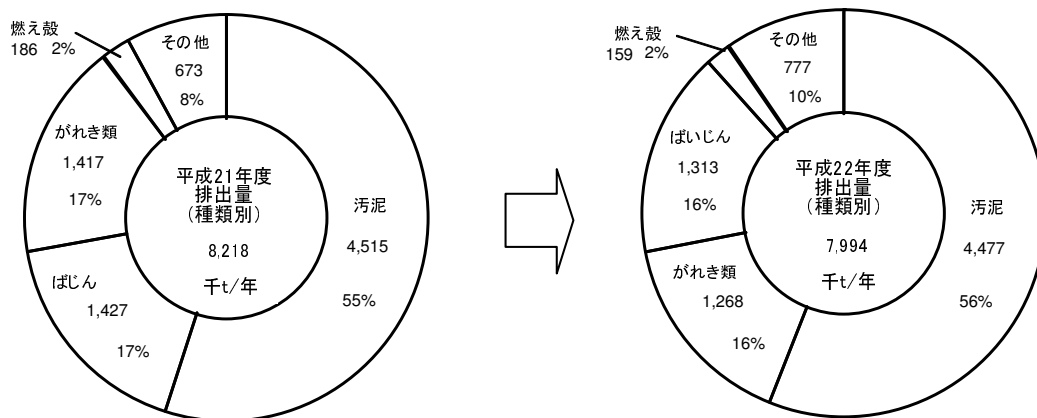


図2-1 産業廃棄物の種類別の排出量

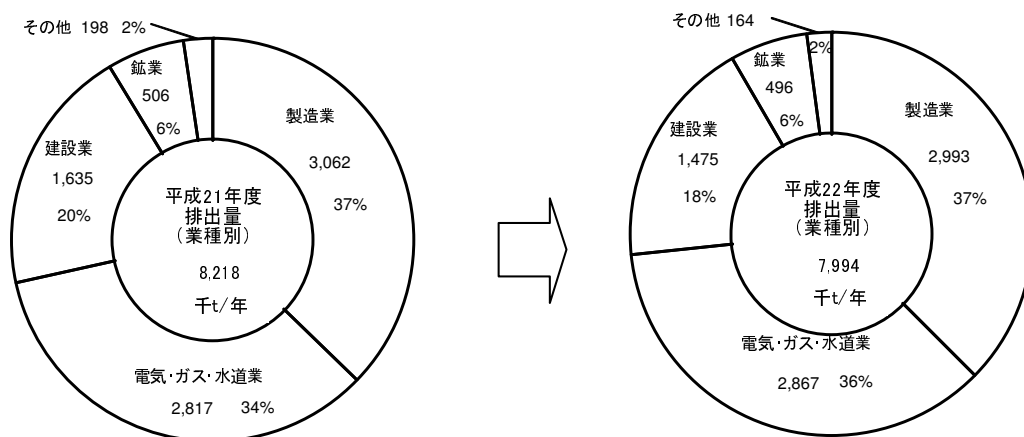


図2-2 産業廃棄物の業種別の排出量

排出量を地区別にみると、いわき市が 3,453 千トンで最も多く、次いで、相双地区が 1,694 千トン、以下、県北地区が 845 千トン、会津地区が 620 千トン、郡山市が 586 千トン、県南地区が 473 千トン、郡山市を除く県中地区が 215 千トン、南会津地区が 109 千トンとなっている。(図 2-3)

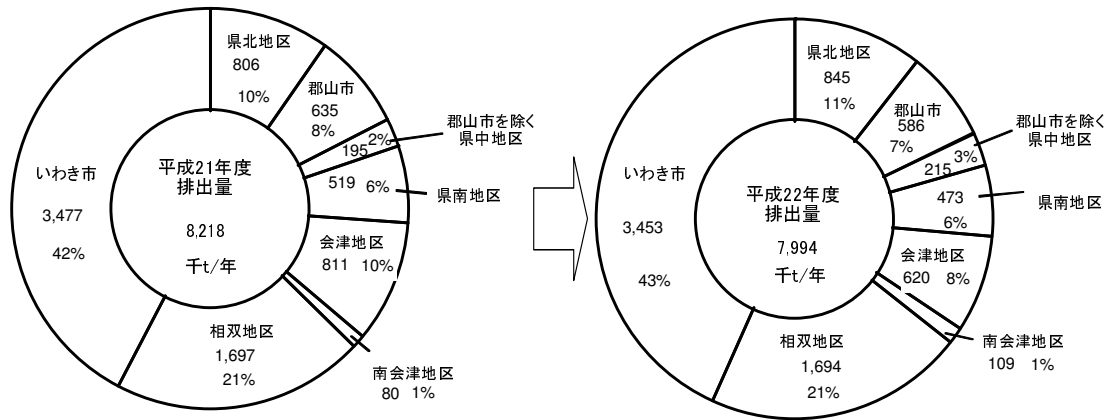


図 2-3 産業廃棄物の排出量の地域別の推移

2.2 平成 22 年度の産業廃棄物の処理状況

平成 22 年度に発生した産業廃棄物の処理状況をみると、排出量 7,994 千トンのうち、93% に当たる 7,457 千トンが排出事業者または産業廃棄物処理業者により脱水、焼却等の中間処理をされて、そのうち 4,113 千トン（51%）が減量されている。

中間処理後の再生利用量（3,137 千トン）と排出事業者等での直接再生利用（18 千トン）を合わせた再生利用量は、排出量の 39% に当たる 3,155 千トンとなっている。

直接最終処分量と中間処理後の最終処分量を合わせた最終処分量は 726 千トンで、排出量の 9% となっている。（図 2-4）

種類別に排出量に対する各処理量の割合をみると、図 2-5 のとおりである。

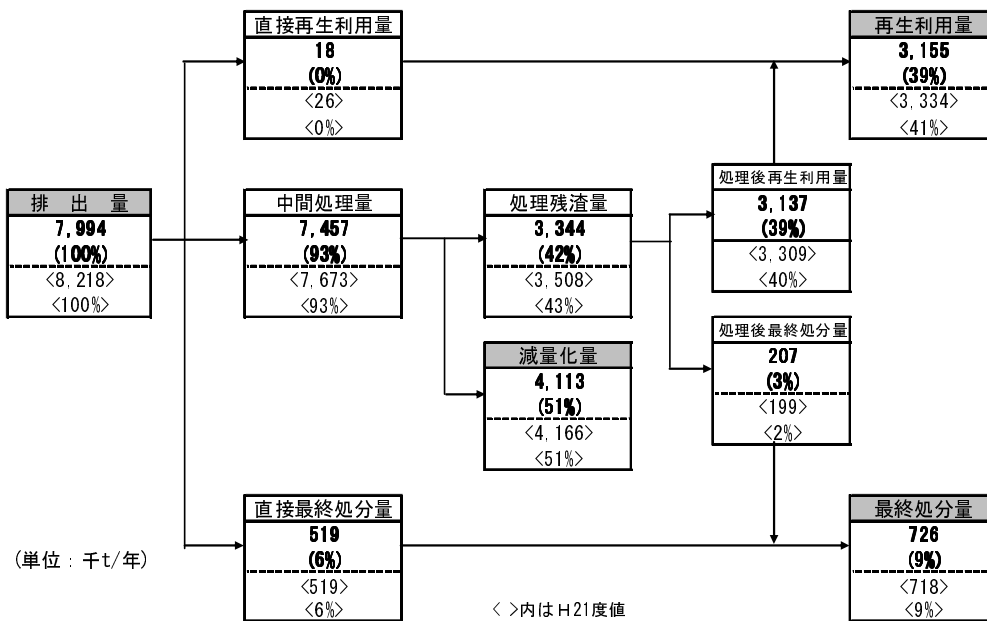


図 2-4 産業廃棄物の処理の流れ

注) 端数処理の関係により、割合の合計が 100%にならない場合がある。
以下の図表において同じ。

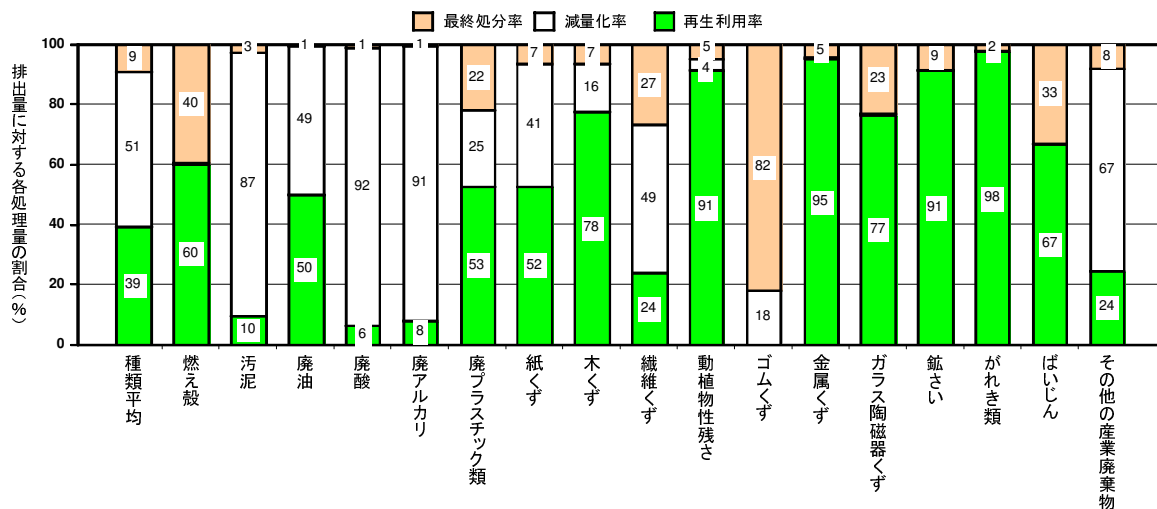


図 2-5 産業廃棄物の種類別の処理率

2.3 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する進捗状況

福島県廃棄物処理計画（平成23年3月）で定めた目標値に対する平成22年度時点での進捗状況をみると、図2-6、図2-7のとおりである。

排出量は、平成22年度の目標値である8,514千トンを下回り目標を達成している。なお、最終処分量は電気業から排出されるばいじんの最終処分の増加に伴い目標量及び目標処分率を超えている。

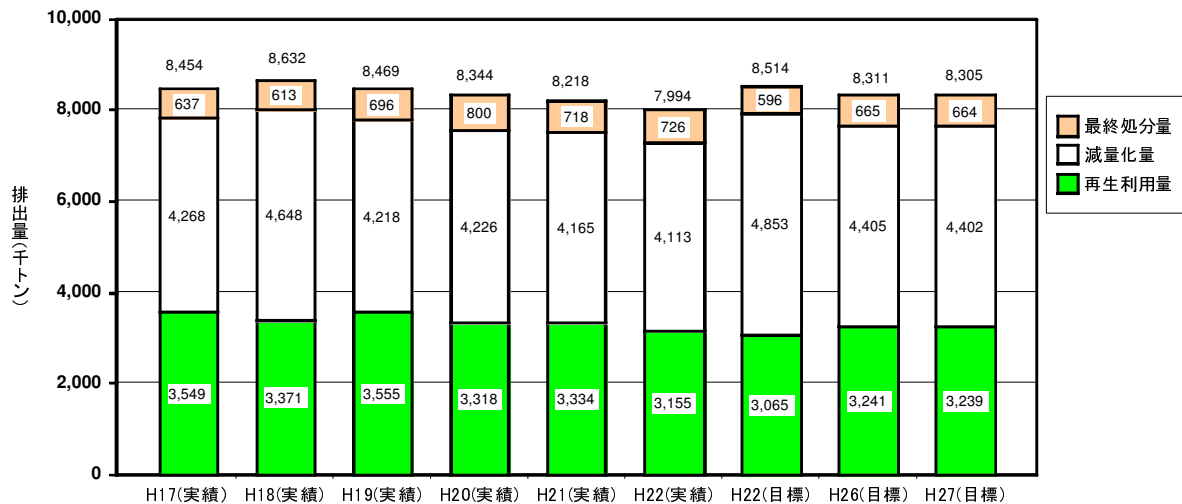


図2-6 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する現時点の進捗状況（量ベース）

注)端数処理の関係により、総数と個々の数値の合計とが一致しない場合がある。以下の図表において同じ。

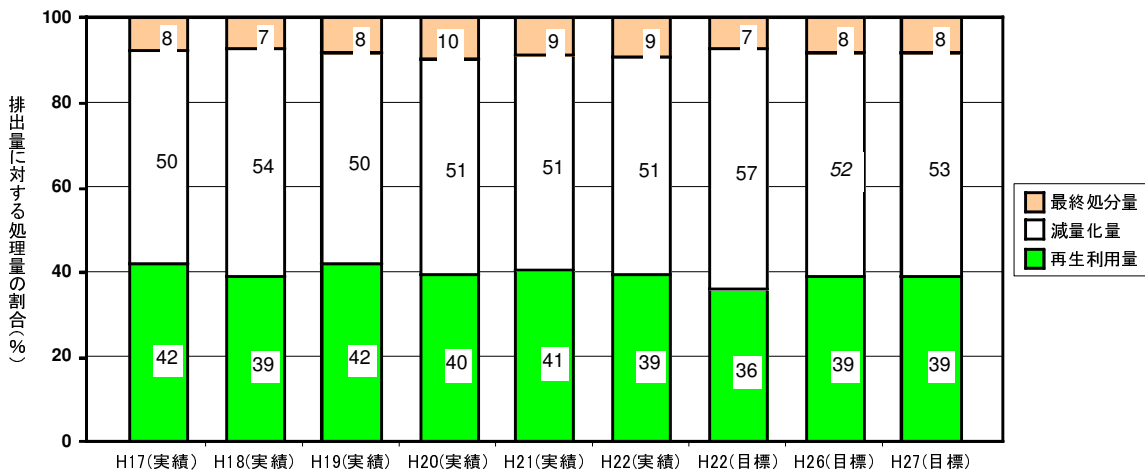


図2-7 廃棄物処理計画で定めた目標値に対する現時点の進捗状況（処理率ベース）

注)端数処理の関係により、個々のパーセントの合計（100%）とが一致しない場合がある。以下の図表において同じ。

2.4 地域別の産業廃棄物の処理状況

平成22年度の1年間に県内で産業廃棄物処理業者が行った中間処理実績量及び最終処分実績量を地域別にみると以下のとおりである。(図2-8、図2-9)

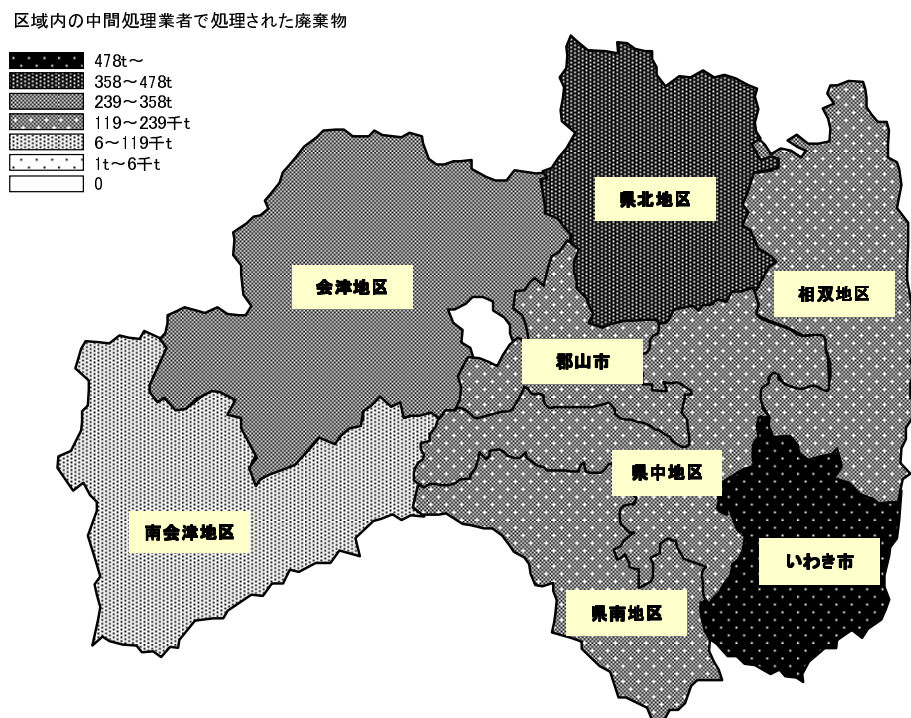


図2-8 地域別の産業廃棄物処理業者の中間処理実績量

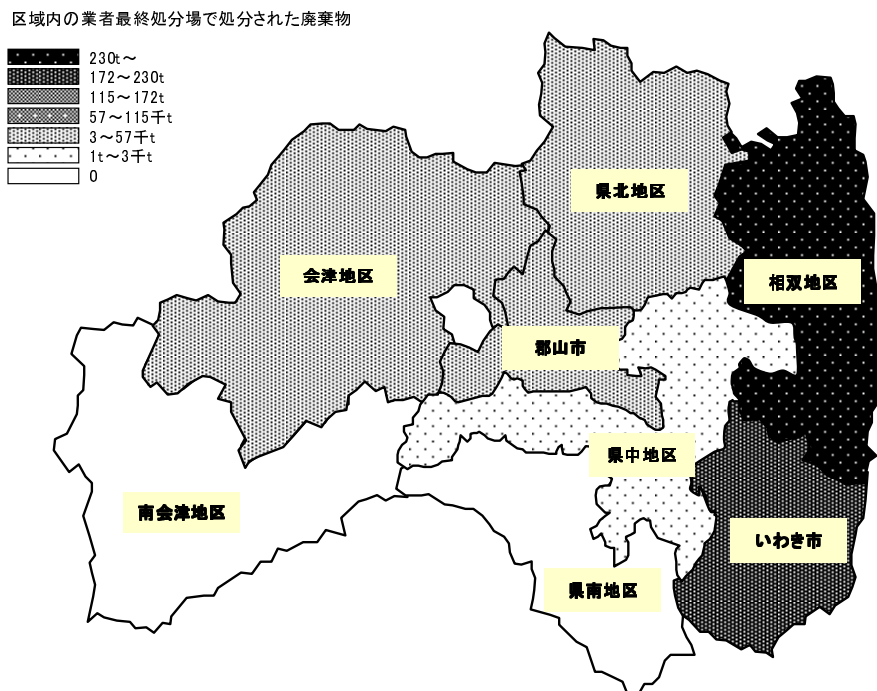


図2-9 地域別の産業廃棄物処理業者の最終処分実績量

2.5 福島県廃棄物処理計画進行管理システムの更新結果

平成 22 年度実績として産業廃棄物処理業者及び排出事業者から提出された産業廃棄物の排出・処理状況に関する報告書のデータ（郡山市、いわき市分を含む。）等を基に、「福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム」に情報登録し、福島県をとりまく産業廃棄物の物流を整理した結果は、図 2-10、図 2-11 のとおりである。

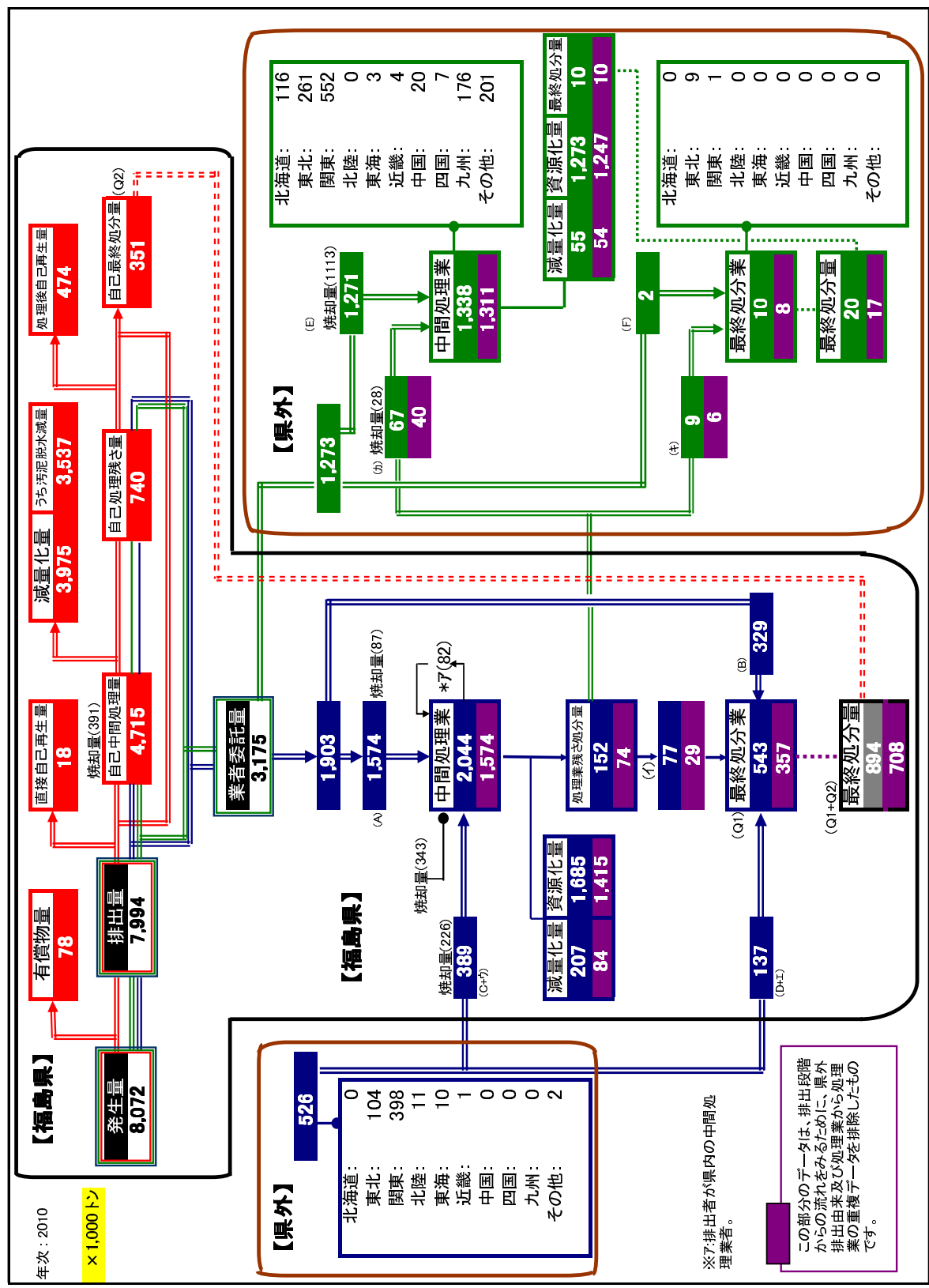


図2-11 「福島県産業廃棄物処理計画進行管理システム（メインフロー）」<福島県産業廃棄物処理計画進行管理用>

第3章 産業廃棄物処理業者の実績

3.1 産業廃棄物処理業者の処分実績の概要

平成22年度における県内での中間処理量は2,066千トンとなっており、このうち1,677千トンが県内の排出事業者等から搬入され、389千トンが県外から搬入されている。

県内の最終処分量は543千トンで、このうち406千トンが県内の排出事業者等から搬入され、137千トンが県外から搬入されている。

県外へ搬出された産業廃棄物は1,349千トンで、このうち中間処理が1,339千トン、最終処分が10千トンとなっている。

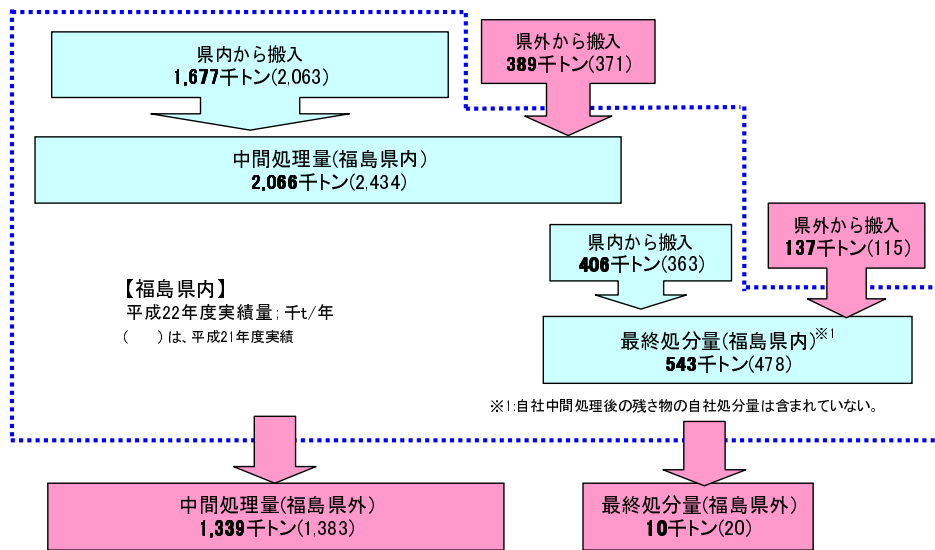


図 3-1 産業廃棄物処理業者の処分実績の概要

1 県内の中間処理業者の処分実績

県内の中間処理業者の中間処理量2,066千トンを種類別にみると、がれき類が最も多くなっており、全体の58%を占めている。(図3-2、表3-1)

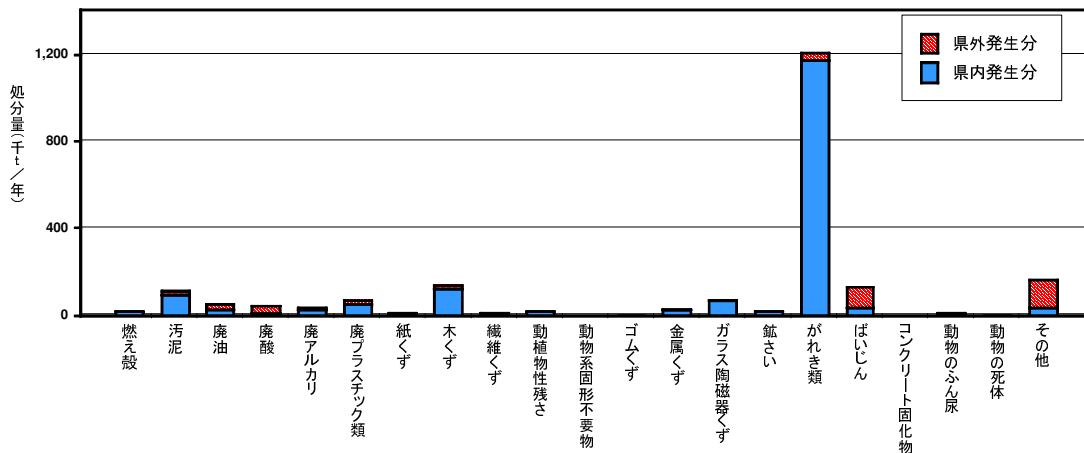


図 3-2 県内の中間処理業者の処分実績

2 県内の最終処分業者の処分実績

県内の最終処分業者の最終処分量 543 千トン種類別にみると、ばいじんが最も多く、以下、廃プラスチック類、燃え殻、汚泥の順となっており、この4種類で全体の80%を占めている。(図3-3、表3-1)

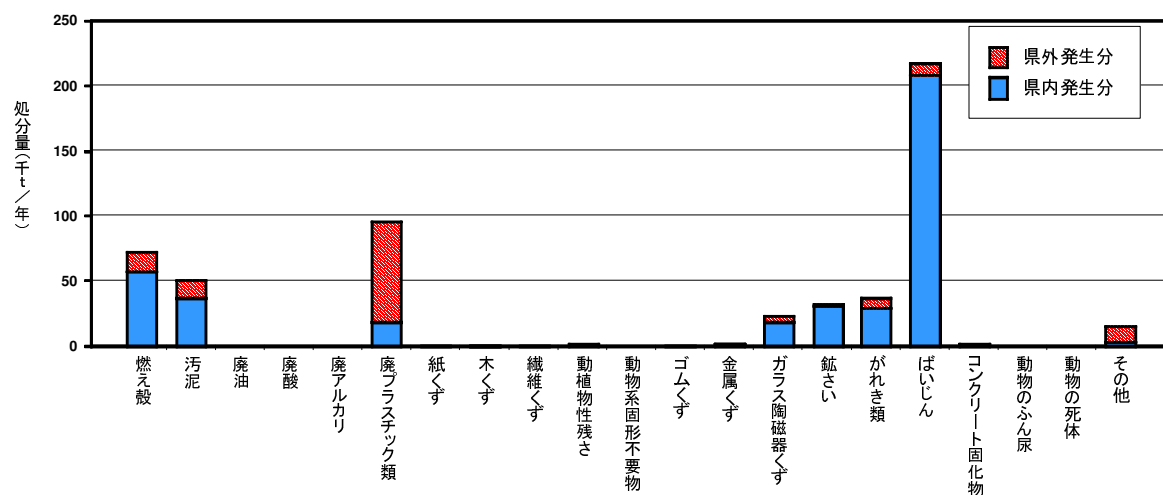


図3-3 県内の最終処分業者の処分実績

3 県外へ搬出された処分実績 (収集運搬実績より)

県外へ搬出された1,349千トン種類別にみると、ばいじんが最も多く、全体の63%を占めている。なお、県外へ搬出されたばいじんの殆どは資源化されている。(図3-4、表3-1)

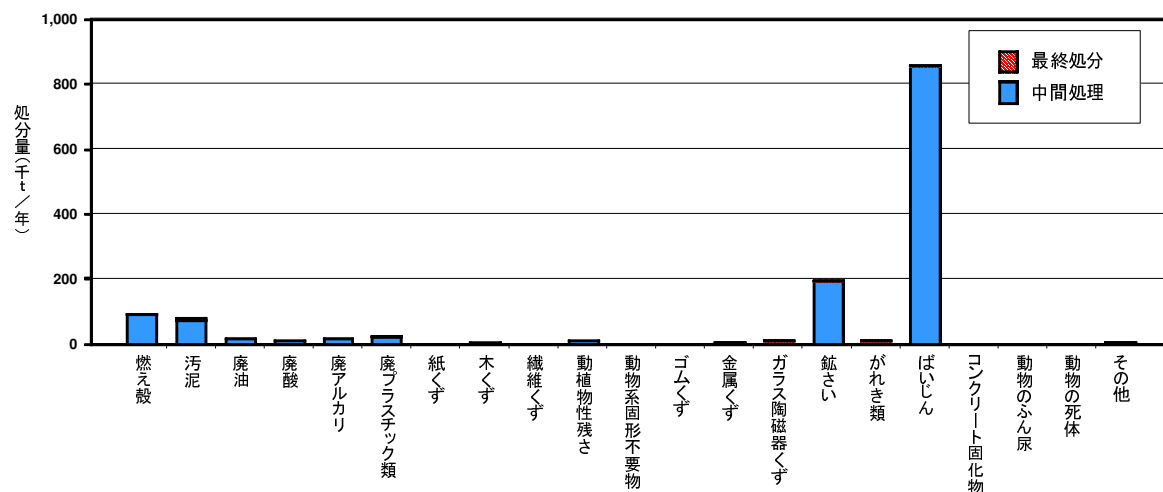


図3-4 県外へ搬出された処分実績 (収集運搬実績より)

表3.1 産業廃棄物収集運搬、処分実績報告データの単純集計

処理・処分区分 種類	【業種】														【業種】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	物産計							県内での処分実績							県外への搬出							最終処分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	中間処理業			最終処分業				中間処理業			最終処分業				中間処理業			最終処分業				中間処理業			最終処分業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	計	うち焼却量	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	(Z)	(AA)	(AB)	(AC)	(AD)	(AE)	(AF)	(AG)	(AH)	(AI)	(AJ)	(AK)	(AL)	(AM)	(AN)	(AO)	(AP)	(AQ)	(AR)	(AS)	(AT)	(AU)	(AV)	(AW)	(AX)	(AY)	(AZ)	(BA)	(BB)	(BC)	(BD)	(BE)	(BF)	(BG)	(BH)	(BI)	(BJ)	(BK)	(BL)	(BM)	(BN)	(BO)	(BP)	(BQ)	(BR)	(BS)	(BT)	(BU)	(BV)	(BW)	(BX)	(BY)	(BZ)	(CA)	(CB)	(CC)	(CD)	(CE)	(CF)	(CG)	(CH)	(CI)	(CJ)	(CK)	(CL)	(CM)	(CN)	(CO)	(CP)	(CQ)	(CR)	(CS)	(CT)	(CU)	(CV)	(CW)	(CX)	(CY)	(CZ)	(DA)	(DB)	(DC)	(DD)	(DE)	(DF)	(DG)	(DH)	(DI)	(DJ)	(DK)	(DL)	(DM)	(DN)	(DO)	(DP)	(DQ)	(DR)	(DS)	(DT)	(DU)	(DV)	(DW)	(DX)	(DY)	(DZ)	(EA)	(EB)	(EC)	(ED)	(EE)	(EF)	(EG)	(EH)	(EI)	(EJ)	(EK)	(EL)	(EM)	(EN)	(EO)	(EP)	(EQ)	(ER)	(ES)	(ET)	(EU)	(EV)	(EW)	(EX)	(EY)	(EZ)	(FA)	(FB)	(FC)	(FD)	(FE)	(FF)	(FG)	(FH)	(FI)	(FJ)	(FK)	(FL)	(FM)	(FN)	(FO)	(FP)	(FQ)	(FR)	(FS)	(FT)	(FU)	(FV)	(FW)	(FX)	(FY)	(FZ)	(GA)	(GB)	(GC)	(GD)	(GE)	(GF)	(GG)	(GH)	(GI)	(GJ)	(GK)	(GL)	(GM)	(GN)	(GO)	(GP)	(GQ)	(GR)	(GS)	(GT)	(GU)	(GV)	(GW)	(GX)	(GY)	(GZ)	(HA)	(HB)	(HC)	(HD)	(HE)	(HF)	(HG)	(HH)	(HI)	(HJ)	(HK)	(HL)	(HM)	(HN)	(HO)	(HP)	(HQ)	(HR)	(HS)	(HT)	(HU)	(HV)	(HW)	(HX)	(HY)	(HZ)	(IA)	(IB)	(IC)	(ID)	(IE)	(IF)	(IG)	(IH)	(II)	(IJ)	(IK)	(IL)	(IM)	(IN)	(IO)	(IP)	(IQ)	(IR)	(IS)	(IT)	(IU)	(IV)	(IW)	(IX)	(IY)	(IZ)	(JA)	(JB)	(JC)	(JD)	(JE)	(JF)	(JG)	(JH)	(JI)	(JJ)	(JK)	(JL)	(JM)	(JN)	(JO)	(JP)	(JQ)	(JR)	(JS)	(JT)	(JU)	(JV)	(JW)	(JX)	(JY)	(JZ)	(KA)	(KB)	(KC)	(KD)	(KE)	(KF)	(KG)	(KH)	(KI)	(KJ)	(KL)	(KM)	(KN)	(KO)	(KP)	(KQ)	(KR)	(KS)	(KT)	(KU)	(KV)	(KW)	(KX)	(KY)	(KZ)	(LA)	(LB)	(LC)	(LD)	(LE)	(LF)	(LG)	(LH)	(LI)	(LJ)	(LK)	(LL)	(LM)	(LN)	(LO)	(LP)	(LQ)	(LR)	(LS)	(LT)	(LU)	(LV)	(LW)	(LX)	(LY)	(LZ)	(MA)	(MB)	(MC)	(MD)	(ME)	(MF)	(MG)	(MH)	(MI)	(MJ)	(MK)	(ML)	(MN)	(MO)	(MP)	(MQ)	(MR)	(MS)	(MT)	(MU)	(MV)	(MW)	(MX)	(MY)	(MZ)	(NA)	(NB)	(NC)	(ND)	(NE)	(NF)	(NG)	(NH)	(NI)	(NJ)	(NK)	(NL)	(NM)	(NO)	(NP)	(NQ)	(NR)	(NS)	(NT)	(NU)	(NV)	(NW)	(NX)	(NY)	(NZ)	(OA)	(OB)	(OC)	(OD)	(OE)	(OF)	(OG)	(OH)	(OI)	(OJ)	(OK)	(OL)	(OM)	(ON)	(OO)	(OP)	(OQ)	(OR)	(OS)	(OT)	(OU)	(OV)	(OW)	(OX)	(OY)	(OZ)	(PA)	(PB)	(PC)	(PD)	(PE)	(PF)	(PG)	(PH)	(PI)	(PJ)	(PK)	(PL)	(PM)	(PN)	(PO)	(PP)	(PQ)	(PR)	(PS)	(PT)	(PU)	(PV)	(PW)	(PX)	(PY)	(PZ)	(QA)	(QB)	(QC)	(QD)	(QE)	(QF)	(QG)	(QH)	(QI)	(QJ)	(QK)	(QL)	(QM)	(QN)	(QO)	(QP)	(QQ)	(QR)	(QS)	(QT)	(QU)	(QV)	(QW)	(QX)	(QY)	(QZ)	(RA)	(RB)	(RC)	(RD)	(RE)	(RF)	(RG)	(RH)	(RI)	(RJ)	(RK)	(RL)	(RM)	(RN)	(RO)	(RP)	(RQ)	(RR)	(RS)	(RT)	(RU)	(RV)	(RW)	(RX)	(RY)	(RZ)	(SA)	(SB)	(SC)	(SD)	(SE)	(SF)	(SG)	(SH)	(SI)	(SJ)	(SK)	(SL)	(SM)	(SN)	(SO)	(SP)	(SQ)	(SR)	(SS)	(ST)	(SU)	(SV)	(SW)	(SX)	(SY)	(SZ)	(TA)	(TB)	(TC)	(TD)	(TE)	(TF)	(TG)	(TH)	(TI)	(TJ)	(TK)	(TL)	(TM)	(TN)	(TO)	(TP)	(TQ)	(TR)	(TS)	(TT)	(TU)	(TV)	(TW)	(TX)	(TY)	(TZ)	(UA)	(UB)	(UC)	(UD)	(UE)	(UF)	(UG)	(UH)	(UI)	(UJ)	(UK)	(UL)	(UM)	(UN)	(UO)	(UP)	(UQ)	(UR)	(US)	(UT)	(UU)	(UV)	(UW)	(UX)	(UY)	(UZ)	(VA)	(VB)	(VC)	(VD)	(VE)	(VF)	(VG)	(VH)	(VI)	(VJ)	(VK)	(VL)	(VM)	(VN)	(VO)	(VP)	(VQ)	(VR)	(VS)	(VT)	(VU)	(VV)	(VW)	(VX)	(VY)	(VZ)	(WA)	(WB)	(WC)	(WD)	(WE)	(WF)	(WG)	(WH)	(WI)	(WJ)	(WK)	(WL)	(WM)	(WN)	(WO)	(WP)	(WQ)	(WR)	(WS)	(WT)	(WU)	(WV)	(WW)	(WX)	(WY)	(WZ)	(XA)	(XB)	(XC)	(XD)	(XE)	(XF)	(XG)	(XH)	(XI)	(XJ)	(XK)	(XL)	(XM)	(XN)	(XO)	(XP)	(XQ)	(XR)	(XS)	(XT)	(XU)	(XV)	(XW)	(XX)	(XY)	(XZ)	(YA)	(YB)	(YC)	(YD)	(YE)	(YF)	(YG)	(YH)	(YI)	(YJ)	(YK)	(YL)	(YM)	(YN)	(YO)	(YP)	(YQ)	(YR)	(YS)	(YT)	(YU)	(YV)	(YW)	(YX)	(YY)	(YZ)	(ZA)	(ZB)	(ZC)	(ZD)	(ZE)	(ZF)	(ZG)	(ZH)	(ZI)	(ZJ)	(ZK)	(ZL)	(ZM)	(ZN)	(ZO)	(ZP)	(ZQ)	(ZR)	(ZS)	(ZT)	(ZU)	(ZV)	(ZW)	(ZX)	(ZY)	(ZZ)	(AA)	(AB)	(AC)	(AD)	(AE)	(AF)	(AG)	(AH)	(AI)	(AJ)	(AK)	(AL)	(AM)	(AN)	(AO)	(AP)	(AQ)	(AR)	(AS)	(AT)	(AU)	(AV)	(AW)	(AX)	(AY)	(AZ)	(BA)	(BB)	(BC)	(BD)	(BE)	(BF)	(BG)	(BH)	(BI)	(BJ)	(BK)	(BL)	(BM)	(BN)	(BO)	(BP)	(BQ)	(BR)	(BS)	(BT)	(BU)	(BV)	(BW)	(BX)	(BY)	(BZ)	(CA)	(CB)	(CC)	(CD)	(CE)	(CF)	(CG)	(CH)	(CI)	(CJ)	(CK)	(CL)	(CM)	(CN)	(CO)	(CP)	(CQ)	(CR)	(CS)	(CT)	(CU)	(CV)	(CW)	(CX)	(CY)	(CZ)	(DA)	(DB)	(DC)	(DD)	(DE)	(DF)	(DG)	(DH)	(DI)	(DJ)	(DK)	(DL)	(DM)	(DN)	(DO)	(DP)	(DQ)	(DR)	(DS)	(DT)	(DU)	(DV)	(DW)	(DX)	(DY)	(DZ)	(EA)	(EB)	(EC)	(ED)	(EE)	(EF)	(EG)	(EH)	(EI)	(EJ)	(EK)	(EL)	(EM)	(EN)	(EO)	(EP)	(EQ)	(ER)	(ES)	(ET)	(EU)	(EV)	(EW)	(EX)	(EY)	(EZ)	(FA)	(FB)	(FC)	(FD)	(FE)	(FF)	(FG)	(FH)	(FI)	(FJ)	(FK)	(FL)	(FM)	(FN)	(FO)	(FP)	(FQ)	(FR)	(FS)	(FT)	(FU)	(FV)	(FW)	(FX)	(FY)	(FZ)	(GA)	(GB)	(GC)	(GD)	(GE)	(GF)	(GG)	(GH)	(GI)	(GJ)	(GK)	(GL)	(GM)	(GN)	(GO)	(GP)	(GQ)	(GR)	(GS)	(GT)	(GU)	(GV)	(GW)	(GX)	(GY)	(GZ)	(HA)	(HB)	(HC)	(HD)	(HE)	(HF)	(HG)	(HH)	(HI)	(HJ)	(HK)	(HL)	(HM)	(HN)	(HO)	(HP)	(HQ)	(HR)	(HS)	(HT)	(HU)	(HV)	(HW)	(HX)	(HY)	(HZ)	(IA)	(IB)	(IC)	(ID)	(IE)	(IF)	(IG)	(IH)	(II)	(IJ)	(IK)	(IL)	(IM)	(IN)	(IO)	(IP)	(IQ)	(IR)	(IS)	(IT)	(IU)	(IV)	(IW)	(IX)	(IY)	(IZ)	(JA)	(JB)	(JC)	(JD)	(JE)	(JF)	(JG)	(JH)	(JI)	(JJ)	(JK)	(JL)	(JM)	(JN)	(JO)	(JP)	(JQ)	(JR)	(JS)	(JT)	(JU)	(JV)	(JW)	(JX)	(JY)	(JZ)	(KA)	(KB)	(KC)	(KD)	(KE)	(KF)	(KG)	(KH)	(KI)	(KJ)	(KL)	(KM)	(KN)	(KO)	(KP)	(KQ)	(KR)	(KS)	(KT)	(KU)	(KV)	(KW)	(KX)	(KY)	(KZ)	(LA)	(LB)	(LC)	(LD)	(LE)	(LF)	(LG)	(LH)	(LI)	(LJ)	(LK)	(LM)	(LN)	(LO)	(LP)	(LQ)	(LR)	(LS)	(LT)	(LU)	(LV)	(LW)	(LX)	(LY)	(LZ)	(MA)	(MB)	(MC)	(MD)	(ME)	(MF)	(MG)	(MH)	(MI)	(MJ)	(MK)	(ML)	(MN)	(MO)	(MP)	(MQ)	(MR)	(MS)	(MT)	(MU)	(MV)	(MW)	(MX)	(MY)	(MZ)	(NA)	(NB)	(NC)	(ND)	(NE)	(NF)	(NG)	(NH)	(NI)	(NJ)	(NK)	(NL)	(NM)	(NO)	(NP)	(NQ)	(NR)	(NS)	(NT)	(NU)	(NV)	(NW)	(NX)	(NY)	(NZ)	(OA)	(OB)	(OC)	(OD)	(OE)	(OF)	(OG)	(OH)	(OI)	(OJ)	(OK)	(OL)	(OM)	(ON)	(OO)	(OP)	(OQ)	(OR)	(OS)	(OT)	(OU)	(OV)	(OW)	(OX)	(OY)	(OZ)	(PA)	(PB)	(PC)	(PD)	(PE)	(PF)	(PG)	(PH)	(PI)	(PJ)	(PK)	(PL)	(PM)	(PN)	(PO)	(PP)	(PQ)	(PR)	(PS)	(PT)	(PU)	(PV)	(PW)	(PX)	(PY)	(PZ)	(QA)	(QB)	(QC)	(QD)	(QE)	(QF)	(QG)	(QH)	(QI)	(QJ)	(QK)	(QL)	(QM)	(QN)	(QO)	(QP)	(QQ)	(QR)	(QS)	(QT)	(QU)	(QV)	(QW)	(QX)	(QY)	(QZ)	(RA)	(RB)	(RC)	(RD)	(RE)	(RF)	(RG)	(RH)	(RI)	(RJ)	(RK)	(RL)	(RM)	(RN)	(RO)	(RP)	(RQ)	(RR)	(RS)	(RT)	(RU)	(RV)	(RW)	(RX)	(RY)	(RZ)	(SA)	(SB)	(SC)	(SD)	(SE)	(SF)	(SG)	(SH)	(SI)	(SJ)	(SK)	(SL)	(SM)	(SN)	(SO)	(SP)	(SQ)	(SR)	(SS)	(ST)	(SU)	(SV)	(SW)	(SX)

3.2 産業廃棄物処理業者の中間処理

県内の中間処理業者の中間処理量 2,066 千トン进行处理地域別にみると、いわき市が 597 千トンで最も多く、以下、県北地域が 375 千トン、会津地域が 314 千トン、県中地域が 216 千トン、県南地域が 200 千トン、郡山市が 193 千トン等となっている。(図 3-5、表 3-2)

県内の中間処理施設で処理された実績量を委託元の地域別にみると、県内では、県北地域が 358 千トンで最も多く、以下、いわき市が 337 千トン、会津地域が 236 千トン、郡山市が 224 千トン等となっている。(図 3-6、表 3-3)

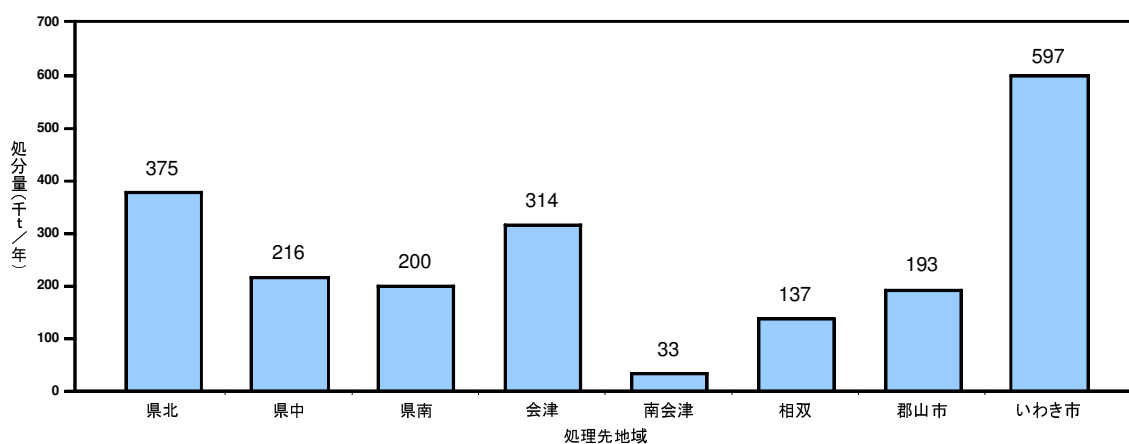


図 3-5 県内での中間処理業者の実績量 (県内処理地域別)

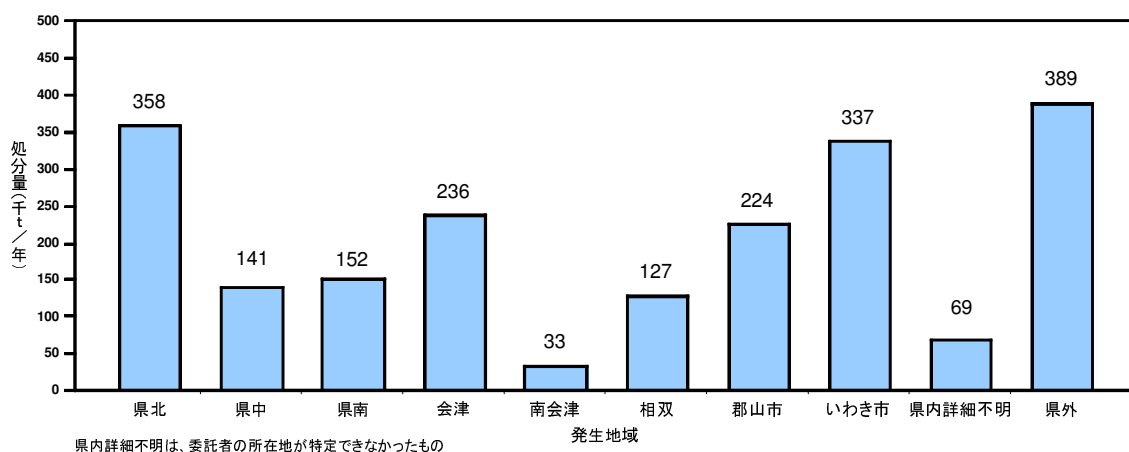


図 3-6 県内での中間処理業者の実績量 (委託元の地域別)

表 3-2 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表
(県内での中間処理業者の実績量；処理地域別)

【業者L2】 (単位：t)

種 類	処理地域	県内計								
		県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	郡山市 TA	いわき市 TB	
合計		2,065,530 (60.7%)	375,352 (11.0%)	215,632 (6.3%)	200,211 (5.9%)	314,356 (9.2%)	33,161 (1.0%)	136,606 (4.0%)	193,169 (5.7%)	597,043 (17.5%)
燃え殻		17,235	1,969			80		15,000		186
汚泥		112,158	13,233	8,046	23,552	15,568		23,466	8,171	20,124
廃油		44,027	1,958	5	7,016	11,395		37	4,715	18,901
廃酸		38,628	4	49	780	2,062		23	484	35,227
廃アルカリ		31,351	16		6,078	5,616		19	4	19,618
廃プラスチック類		65,405	5,668	16,561	4,853	8,721	105	3,524	9,145	16,827
紙くず		5,431	1,008	686	882	414	14	285	1,737	405
木くず		132,464	20,372	20,059	16,934	17,426	4,242	9,427	13,482	30,522
繊維くず		1,518	269	7	128	52	13	188	617	244
動植物性残さ		17,274	5,441	4,500	6,368	112		402	144	306
動物系固形不要物										
ゴムくず		2				0		0		2
金属くず		22,188	3,038	7,980	1,514	579	160	766	3,542	4,609
ガラス陶磁器くず		68,489	13,688	3,580	9,779	10,386	1,995	14,381	6,645	8,034
鉱さい		16,550	1,952		8,197	213		6,187		
がれき類		1,203,373	298,744	153,495	113,870	192,627	26,360	62,441	142,893	212,942
ばいじん		128,630	861			47,761				80,007
コンクリート固化物										
動物のふん尿		4,426	4,227	199						
動物の死体		0								0
その他		156,382	2,902	466	259	1,342	271	461	1,591	149,089
感染性廃棄物		12,237				1,328		96	73	10,741
混合廃棄物		5,748	2,875	466	259	12	271	365	1,500	
その他		138,396	27			3			18	138,348

表3-3 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での中間処理業者の実績量：委託元の地域別）〈その1〉

(単位：t)

種類	発生地域 物流計	県内計										県外計					
		県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	郡山市 TA	いわき市 TB	県内不明 TT	北海道 01	青森県 02	岩手県 03	宮城県 04	秋田県 05		
合計	2,065,530 (100.0%)	1,676,565 (81.2%)	358,115 (17.3%)	140,681 (6.8%)	151,545 (7.3%)	236,374 (11.4%)	32,902 (1.6%)	127,055 (6.2%)	223,879 (10.8%)	337,310 (16.3%)	68,704 (3.3%)	388,965 (18.8%)	44 (0.0%)	1,059 (0.1%)	386 (0.0%)	67,340 (3.3%)	310 (0.0%)
燃え殻	17,235	16,431	11		899	5	15,066	80	181	189		804				32	
汚泥	112,158	87,051	18,462	4,827	4,993	8,726	227	8,580	15,336	22,782	3,118	25,108	10	168	101	444	18
廃油	44,027	20,623	3,008	1,857	1,319	3,991	145	1,567	3,394	5,314	28	23,405		16	21	688	123
廃酸	38,628	4,877	873	103	304	1,751	5	142	475	1,222	2	33,751	25		65	105	34
廃アルカリ	31,351	22,025	1,346	688	6,535	4,521	4	2,192	2,496	4,243		9,326			3	1,249	0
廃プラスチック類	65,405	46,964	9,893	5,939	4,025	5,574	241	3,073	10,659	7,486	74	18,441	0	3	21	2,530	129
紙くず	5,431	4,549	956	623	535	205	16	332	857	502	523	882				410	
木くず	132,464	121,146	19,069	11,464	10,744	18,280	3,650	9,123	17,663	24,992	6,160	11,319			5	498	
繊維くず	1,518	1,514	219	134	125	110	11	166	243	274	233	4					
動植物性残さ	17,274	11,088	1,485	1,214	894	50		116	3,658	404	3,268	6,186				904	
動物系固形不要物																	
ゴムくず	2	2				0		0									
金属くず	22,188	20,252	4,755	2,336	1,650	1,254	182	1,491	4,937	3,635	12	1,936	9	0	20	497	1
ガラス陶磁器くず	68,489	61,345	13,916	6,012	5,199	11,814	2,048	8,846	5,829	7,675	5	7,143			0	5,694	0
鉱さい	16,550	15,804	7,438	419	1,553	224		1,958	493	3,170	548	746					
がれき類	1,203,373	1,173,510	263,459	104,405	112,262	179,093	26,124	62,825	155,622	215,186	54,533	29,863			3	27,349	
ばいじん	128,630	34,197		3	101	16	3	5,727	6	28,341		94,432		867	147	18,667	
コンクリート固化物																	
動物のふん尿	4,426	4,227							0			199					
動物の死体	0	0															
その他	156,382	30,961	8,999	655	406	761	247	5,850	2,131	11,902	11	125,421		4	0	8,270	5
感染性廃棄物	12,237	3,255	1,011	105	85	422	17	236	618	759	0	8,983		4	0	1,031	5
混合廃棄物	5,748	4,987	1,314	546	321	337	229	441	1,463	326	11	761		0	0	637	
その他	138,396	22,720	6,674	3	0	2	0	5,173	50	10,817		115,676		0	0	6,802	0

表3-3 産業廃棄物処分実績報告データの単集計表（県内での中間処理業者の実績量：委託元の地域別）〈その2〉

（単位：t）

発生地域 種類	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県
	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
合計	3,750 (0.2%)	-	79,181 (3.8%)	56,662 (2.7%)	29,493 (1.4%)	32,852 (1.6%)	25,785 (1.2%)	13,341 (0.6%)	30,455 (1.5%)	24,686 (1.2%)	11,090 (0.5%)	30 (0.0%)	19 (0.0%)	390 (0.0%)	762 (0.0%)	124 (0.0%)	6,135 (0.3%)
燃え殻	8	-	0	22	18	0	0		2	45							5
汚泥	454	-	3,907	2,430	6,608	2,849	2,019	317	1,187	909	344	18	16	50	591	100	845
廃油	724	-	4,060	1,290	1,692	1,683	3,429	661	3,287	2,019	676	4	3	15	62	9	2,491
廃酸	285	-	31,079	503	45	71	352	125	364	171	6	0	0				321
廃アルカリ	933	-	3,011	385	90	55	299	103	1,553	100	19	1		4			1,135
廃プラスチック類	130	-	2,935	3,031	80	2,314	3,032	1,280	1,629	1,116	105	0		0	22	9	30
紙くず		-	1	408				56	6								
木くず	21	-	3,055	5,716	74	349	441	184	718	229							
繊維くず		-	0	4													
動植物性残さ		-	1,087	67		2,722		1,085						313			7
動物系固形不要物		-															
ゴムくず		-															
金属くず	76	-	509	129	53	122	19	91	298	4	2	8		6	0	2	70
ガラス陶磁器くず	199	-	729	260	2	6	6	14	83	66					2	2	0
鉱さい		-	155	254		123	55				159						
がれき類	658	-	163	171			147	907		114							
ばいじん		-	14,251	11,410	2,335	9,879	8,701	4,901	8,450	8,574	5,362				60		3
コンクリート固化物		-															
動物のふん尿		-		199													
動物の死体		-															
その他	263	-	14,239	30,381	18,495	12,678	7,286	3,616	12,878	11,341	4,418			1	25	1	1,228
感染性廃棄物	256	-	2,633	965	38	939	433	1,265	810	488	87			1		1	27
混合廃棄物	7	-	6	106				4		1							
その他	0	-	11,601	29,311	18,457	11,739	6,854	2,347	12,068	10,851	4,331				25		1,201

表3-3-3 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での中間処理業者の実績量：委託元の地域別）〈その3〉

(単位：t)

発生地域 種類	【業者】																
	愛知県 23	三重県 24	滋賀県 25	京都府 26	大阪府 27	兵庫県 28	奈良県 29	和歌山県 30	鳥取県 31	島根県 32	岡山県 33	広島県 34	山口県 35	徳島県 36	香川県 37	愛媛県 38	高知県 39
合計	823 (0.0%)	1,793 (0.1%)	115 (0.0%)	28 (0.0%)	405 (0.0%)	162 (0.0%)	16 (0.0%)	6 (0.0%)		0 (0.0%)	6 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (0.0%)	9 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)
燃え殻																	
汚泥	139	1,119	8	22	111	111	2	3			3	0	0	0	1		0
廃油	36	165	1	3	189	33	11	3			2	0	0		7	3	
廃酸	56	56	16	2	55	11	2				0		0		1		
廃アルカリ	0	351		0	27	7	1	0			0		0			0	
廃プラスチック類	3	22	7		2					0	0	0		10			
紙くず																	
木くず	10		8		11												
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不燃物																	
ゴムくず																	
金属くず	4		11		6												
ガラス陶磁器くず		79						0			0	0			0		
鉱さい																	
がれき類	287		65														
ばいじん					4												
コンクリート固化物																	
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他	288	0									0						
感染性廃棄物	0	0									0						
混合廃棄物																	
その他	288																

表3-3 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での中間処理業者の実績量：委託元の地域別）〈その4〉

【業者L2】
発生地域
(単位：t)

種類	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	県外不明
合計	40 (0.0%)	41	42	43	44	45	46	47	90 1,660 (0.1%)
燃え殻									671
汚泥	36								169
廃油									
廃酸	0								
廃アルカリ	0								
廃プラスチック類									
紙くず									
木くず									
繊維くず									
動植物性残さ									
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず									
ガラス陶磁器くず									
鉱さい									
がれき類									
ばいじん									821
コンクリート固化物									
動物のふん尿									
動物の死体									
その他									
感染性廃棄物									
混合廃棄物									
その他									

3.3 産業廃棄物処理業者の最終処分

県内の最終処分業者の最終処分量 543 千トン进行处理地域にみると、相双地域が 287 千トンで最も多く、以下、いわき市が 175 千トン、県北地域が 50 千トン等となっている。(図 3-7、表 3-4)

県内の最終処分施設で処分された実績量を委託元の地域別にみると、県内では、相双地域が 240 千トンで最も多く、以下、いわき市が 59 千トン、会津地域が 38 千トン等となっている。(図 3-8、表 3-5)

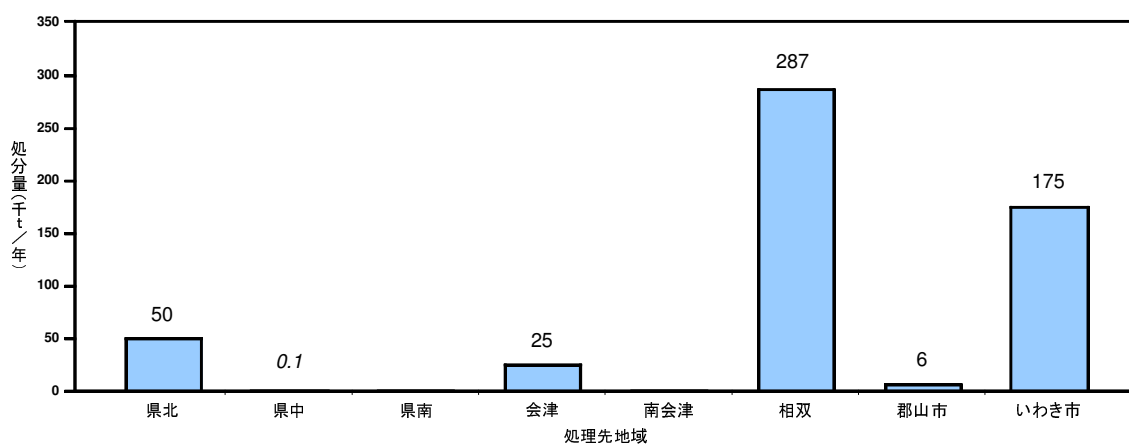


図 3-7 県内での最終処分業者の実績量（県内処理地域別）

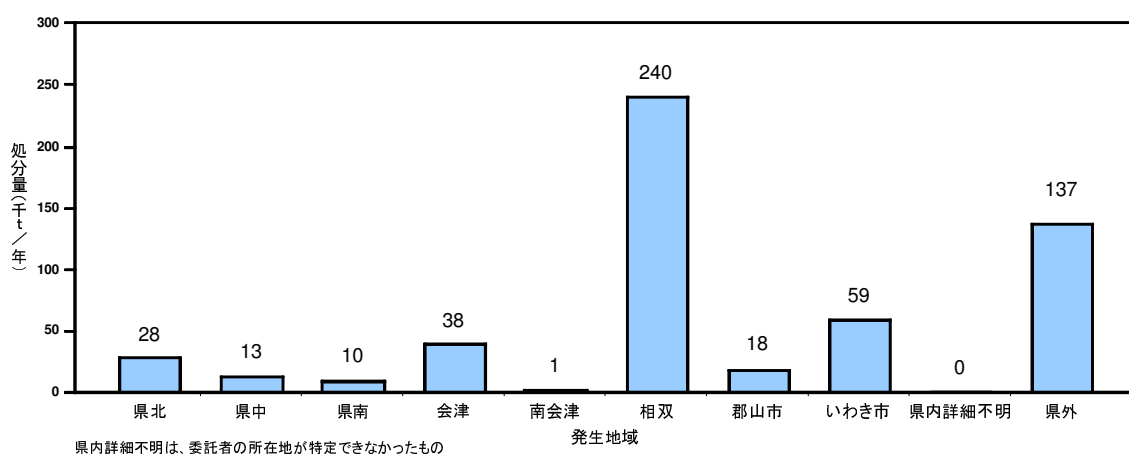


図 3-8 県内での最終処分業者の実績量（委託元の地域別）

表 3-4 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での最終処分業者の実績量）

【業者L2】 (単位：t)

種 類	処理地域	県内計								
		県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	郡山市 TA	いわき市 TB	
合計		543,321 (98.1%)	49,627 (9.0%)	105 (0.0%)		25,329 (4.6%)		286,986 (51.8%)	6,085 (1.1%)	175,189 (31.6%)
燃え殻		71,519	9,808			4,399		45,256	200	11,856
汚泥		49,787	14,410			4,457		13,921	2,701	14,297
廃油										
廃酸										
廃アルカリ										
廃プラスチック類		95,140	3,151	4		64		1,346	1,475	89,100
紙くず		0	0							
木くず		47	1			0			6	40
繊維くず		12						12		
動植物性残さ		847				541		2	282	22
動物系固形不要物										
ゴムくず		7	2							5
金属くず		1,305	632	47		140		49	127	310
ガラス陶磁器くず		22,685	3,029	54		2,144		1,948	129	15,381
鋳さい		32,271	11,007			10,878		7,693	654	2,039
がれき類		35,904	5,353			1,672		6,786	509	21,585
ばいじん		217,165	1,191			1,035		204,777	1	10,161
コンクリート固化物		1,043	1,043							
動物のふん尿										
動物の死体										
その他		15,587				0		5,195		10,392
感染性廃棄物										
混合廃棄物		15,147				0		4,755		10,392
その他		440						440		

表3-5 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での最終処分業者の実績量：委託元の地域別）〈その1〉

(単位：t)

発生地域 種類	県内計										県外計				
	物流計	県北 T1	県中 T2	県南 T3	会津 T4	南会津 T5	相双 T6	郡山市 TA	いわき市 TB	県内不明 TT	北海道 01	青森県 02	岩手県 03	宮城県 04	秋田県 05
合計	543,321 (100.0%)	405,936 (74.7%)	27,545 (5.1%)	12,726 (2.3%)	10,049 (1.8%)	38,403 (7.1%)	1,210 (0.2%)	239,536 (44.1%)	17,517 (3.2%)	58,530 (10.8%)	420 (0.1%)	137,385 (25.3%)	6 (0.0%)	721 (0.1%)	
燃え殻	71,519	57,105	1,794	885	7,471	9	25,020	1,057	19,042	1	14,414			687	
汚泥	49,787	37,132	4,022	1,012	5,641	103	5,507	4,980	14,766		12,655			6	
廃油															
廃酸															
廃アルカリ															
廃プラスチック類	95,140	19,244	4,750	4,624	307	61	2,151	2,129	3,748	150	75,897			5	
紙くず	0										0				
木くず	47	47	0	6	0		6		34		0				
繊維くず	12	12					12		0						
動植物性残さ	847	847	8	272	3	538	0		22	4					
動物系固形不棄物															
ゴムくず	7	7	2						5						
金属くず	1,305	1,294	526	122	172	5	16	76	253	2	11				
ガラス陶磁器くず	22,885	18,696	1,853	3,137	435	700	1,594	3,027	5,099	231	3,990			6	
鉱さい	32,271	30,985	7,951	508	19,954	96	662	95	430		1,286				
がれき類	35,904	28,668	6,275	2,116	1,739	236	3,015	4,662	8,529	31	7,246			8	
ばいじん	217,165	208,707	49	4	764		201,490	36	6,365		8,459			15	
コンクリート固化物	1,043										1,043				
動物のふん尿															
動物の死体															
その他	15,587	3,203	316	40	1,069	11	63	1,466	237		12,384				
感染性廃棄物															
混合廃棄物	15,147	3,203	316	40	1,069	11	63	1,466	237		11,944				
その他	440										440				

表3-5 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での最終処分業者の実績量：委託元の地域別）〈その2〉

(単位：t)

発生地域	【業者】																	
	山形県 06	福島県 07	茨城県 08	栃木県 09	群馬県 10	埼玉県 11	千葉県 12	東京都 13	神奈川県 14	新潟県 15	富山県 16	石川県 17	福井県 18	山梨県 19	長野県 20	岐阜県 21	静岡県 22	
種類																		
合計		-	10,985 (2.0%)	8,568 (1.6%)	61,517 (11.3%)	26,681 (4.9%)	1,668 (0.3%)	10,386 (1.9%)	10,459 (1.9%)	6,114 (1.1%)				6 (0.0%)	211 (0.0%)		6 (0.0%)	
燃え殻		-	2,054	3,309	1,201	4,793	324	690	774	577							6	
汚泥		-	829	1,713	1,298	6,097	331	779	977	571								
廃油		-																
廃酸		-																
廃アルカリ		-																
廃プラスチック類		-	4,727	90	48,638	10,723	888	2,368	7,098	1,126				6	209			
紙くず		-		0														
木くず		-		0														
繊維くず		-																
動植物性残渣		-																
動物系固形不燃物		-																
ゴムくず		-																
金属くず		-		0		1			9									
動植物性残さ		-	1,695	178	10	581	40	210	557	712								
鉱さい		-		746		298		243										
がれき類		-	653	159	106	2,624	86	2,358	610	637					2			
ばいじん		-	852	1,039	1,497	985		3,718	246	107								
コンクリート固化物		-		936					107									
動物のふん尿		-																
動物の死体		-																
その他		-	175	397	8,767	579			82	2,383								
感染性廃棄物		-																
混合廃棄物		-	175	397	8,327	579			82	2,383								
その他		-			440													

表3-5 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での最終処分業者の実績量：委託元の地域別）〈その3〉

(単位：t)

種類	【業者別】発生地域																
	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県
	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
合計					57 (0.0%)												
燃え殻																	
汚泥					55												
廃油																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類																	
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず																	
ガラス陶磁器くず																	
鉱さい																	
がれき類					3												
ばいじん																	
コンクリート固化物																	
動物のふん尿																	
動物の死体																	
その他																	
感染性廃棄物																	
混合廃棄物																	
その他																	

表3-5 産業廃棄物処分実績報告データの単純集計表（県内での最終処分業者の実績量：委託元の地域別）〈その4〉

【業者L2】

発生地域

種類	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	県外不明
合計	40	41	42	43	44	45	46	47	90
燃え殻									
汚泥									
廃油									
廃酸									
廃アルカリ									
廃プラスチック類									
紙くず									
木くず									
繊維くず									
動植物性残さ									
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず									
ガラス陶磁器くず									
鋳さい									
がれき類									
ばいじん									
コンクリート固化物									
動物のふん尿									
動物の死体									
その他									
感染性廃棄物									
混合廃棄物									
その他									

(単位：t)

第4章 産業廃棄物多量排出事業者の排出・処理実績

4.1 多量排出事業者等における報告状況

平成22年度における廃棄物処理法に基づく多量排出事業者からの実施報告及び適正化条例に基づく指定排出事業者からの実績報告書の提出状況は、前者が291事業者、後者が28事業者となっている。また、その他年間の発生量が500t未満の事業者からの報告が44件あった。(表4-1)

なお、廃棄物処理法に基づく多量排出事業者における平成23年度の発生量の目標値の報告数は表4-2のとおりであり、産業廃棄物が201事業者、特別管理産業廃棄物が71事業者となっている。

表4-1 多量排出事業者等における平成22年度の実績報告状況

	廃棄物処理法に基づく多量排出事業者										(報告数)	
	計	産業廃棄物多量排出事業場				特別管理産業廃棄物多量排出事業場				適正化条例に基づく指定排出事業者	その他	
		小計	福島県(2市除く)	郡山市	いわき市	小計	福島県(2市除く)	郡山市	いわき市			
農業・林業												
漁業												
鉱業												
建設業	99	99	73	18	8					12	11	
製造業	145	83	59	10	14	62	35	12	15	14	19	
電気・ガス・水道業	31	30	18	2	10	1	1			2	3	
情報通信業												
運輸・郵便業											1	
卸・小売業												
金融・保険業												
不動産業・物品賃貸業												
学術研究・技術サービス業												
宿泊業・飲食サービス業												
生活関連サービス業												
教育・学習支援業												
医療・福祉業	11					11	6	3	2		5	
複合サービス業											1	
サービス業	5	5	3	1	1						4	
公務												
計	291	217	153	31	33	74	42	15	17	28	44	

*同一の事業場であっても、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を別々に集計してある。

表4-2 多量排出事業者等における平成23年度の発生量の目標値の報告数

	廃棄物処理法に基づく多量排出事業者										(報告数)	
	計	産業廃棄物多量排出事業場				特別管理産業廃棄物多量排出事業場				適正化条例に基づく指定排出事業者		
		小計	福島県(2市除く)	郡山市	いわき市	小計	福島県(2市除く)	郡山市	いわき市			
農業・林業												
漁業												
鉱業												
建設業	85	85	60	17	8						18	
製造業	140	81	57	10	14	59	33	11	15		18	
電気・ガス・水道業	33	31	19	2	10	2	2				1	
情報通信業												
運輸・郵便業	1	1	1									
卸・小売業												
金融・保険業												
不動産業・物品賃貸業												
学術研究・技術サービス業												
宿泊業・飲食サービス業												
生活関連サービス業												
教育・学習支援業												
医療・福祉業	10					10	6	3	1			
複合サービス業												
サービス業	3	3	1	1	1						2	
公務												
計	272	201	138	30	33	71	41	14	16		39	

*同一の事業場であっても、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を別々に集計してある。

4.2 産業廃棄物多量排出事業者等の属性

平成22年度における廃棄物処理法に基づく多量排出事業者からの実施報告及び適正化条例に基づく指定排出事業者からの実績報告で集計された排出量(発生量－有価物量)は、6,301千トンとなっており、種類別にみると、汚泥が最も多く、以下、ばいじん、がれき類等となっている。(図4-1、表4-3)

業種別にみると、製造業が最も多く、次いで、電気・ガス・水道業、以下、建設業等となっている。(図4-2、表4-4)

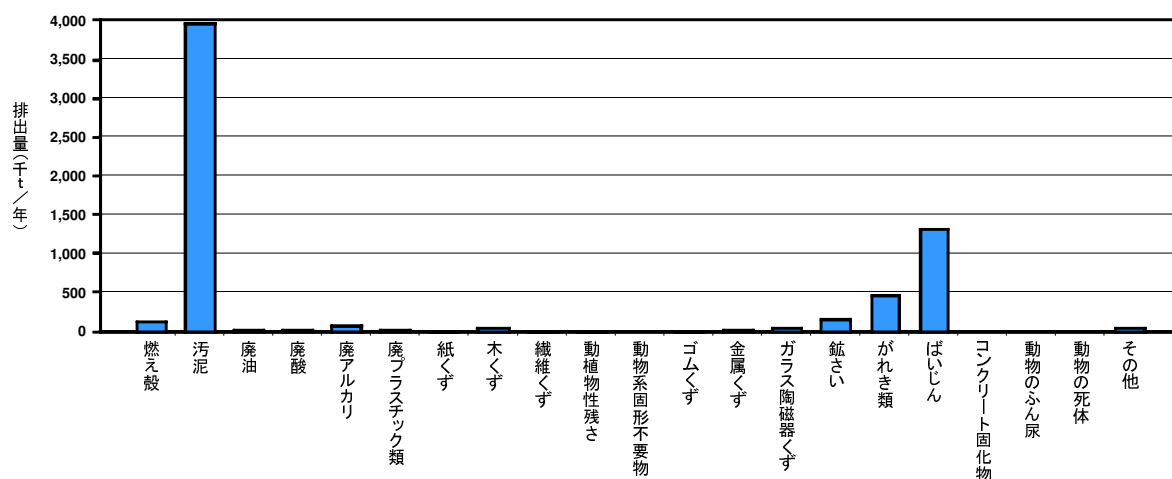


図4-1 多量排出事業者等の種類別の排出量

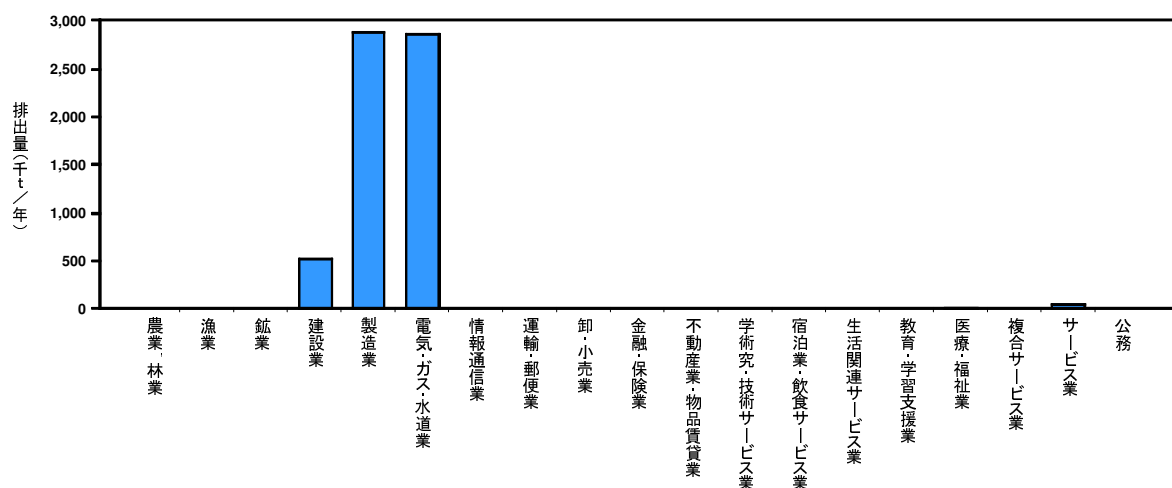


図4-2 多量排出事業者等の業種別の排出量

表4-3 多量排出事業者の実績報告データの単純集計表<種類別> (事業系一般廃棄物を除く)

処理・処分 種類	実施状況														総括								
	自社処理							委託処理							抽出量	減量化量	再生利用量	最終処分量					
	発生量	有価物量	直接再生利用量	直接最終処分量	中間処理量		減量化量	委託処理量	委託中間処理量	残さず	再生利用量	最終処分量	委託直接最終処分量										
					(うち焼却量)	(うち浮泥脱水減量)								中間処理後の自己利用・売却量	中間処理後の自己最終処分量	減量化率	減量化率	減量化率	減量化率				
合計	6,378,682 (100.0%)	77,949 (1.2%)	18,223 (0.3%)	257,707 (4.0%)	4,162,517 (65.3%)	391,020 (6.1%)	3,802,645 (59.6%)	3,369,297 (88.2%)	359,872 (9.3%)	97,416 (2.5%)	92,536 (2.5%)	2,032,439 (31.9%)	1,753,587 (27.5%)	243,556 (3.8%)	1,510,031 (23.7%)	47,868 (0.7%)	47,759 (0.7%)	31,802 (0.5%)	278,851 (4.4%)	6,300,734 (98.8%)	4,045,970 (63.4%)	1,593,867 (25.0%)	660,897 (10.4%)
燃え殻	150,970	25,857		33,593			3,706,763	3,369,297	188,101	2,104	92,346	168,431	138,355	33,510	104,845	4,457	4,457	30,076	3,970,797	3,740,274	103,391	127,133	
汚泥	3,970,986	188	900	251	3,884,865	287,600	3,706,763	3,369,297	188,101	2,104	92,346	168,431	138,355	33,510	104,845	4,457	4,457	30,076	3,970,797	3,740,274	103,391	127,133	
廃油	26,581	4,166	4,214		3,541	3,541			188			14,849	14,605	9,255	5,350	4,541	809	243	22,415	12,608	8,755	1,052	
廃酸	15,703	991			4,883	1,642	4,694		189			10,018	9,861	6,531	3,330	2,438	892	157	14,712	11,225	2,438	1,049	
廃アルカリ	71,684	651	1,977		49,206	26,150	47,961		1,245	114	9	20,972	20,396	11,582	8,814	4,378	4,436	576	71,033	59,543	6,469	5,021	
廃プラスチック類	36,014	7,071	109	42	10,903	8,406	7,285		3,619	2,300		19,208	17,700	4,425	13,974	11,658	1,716	1,508	28,943	11,610	14,067	3,266	
紙くず	3,456	2,204	35		1,568	394	393		1,175	30		793	791	281	510	377	132	2	1,252	675	443	135	
木くず	30,216	37	23		4,056	945	873		3,183	3,039		26,244	26,040	2,663	23,377	21,502	1,875	204	30,180	3,536	24,564	2,090	
繊維くず	405				39	9	8		30	18		379	378	90	288	119	169	1	405	99	136	170	
動物植物性残さ	4,462	391	100						30			3,971	3,349	447	2,901	2,901	622		4,071	447	3,001	622	
動物系固形不要物																							
ゴムくず	1											1	1	0	0	0	0		1	0	0	0	
金属くず	26,637	14,214	8,137	16	673				673	673		3,598	3,536	415	3,121	2,574	547	62	12,423	415	11,384	624	
ガラス陶磁器くず	59,380	139	2,710	112	6,710	306	30		6,680	6,192	179	50,020	44,501	4,546	39,955	38,134	1,821	5,518	59,241	4,576	47,036	7,629	
鉱さい	144,855	4,179			27,888	27,136			27,888	18,862		121,814	114,351	2,242	112,109	105,770	6,338	7,463	140,676	2,242	124,632	13,801	
がれき類	461,203		19	752	122,986		10		122,976	63,820		396,834	394,354	26,816	367,538	360,370	7,169	2,480	461,203	26,594	424,208	10,400	
ばいじん	1,335,259	17,860		222,930	192	192	46		146	146		1,094,277	882,791	120,752	772,038	772,007	32	201,486	1,317,399	120,798	772,153	424,448	
動物のふん尿																							
動物の死体																							
その他	40,873	3		12	35,007	34,698	31,228		3,779	119		9,512	6,184	1,571	4,613	3,313	1,300	3,328	40,870	32,799	3,432	4,640	
感染性廃棄物	1,582											1,582	1,195	669	526	0	526	387	1,582	669	0	913	
埋合廃棄物	39,261			12	35,007	34,698	31,228		3,779	119		7,903	4,962	883	4,069	3,296	773	2,941	39,261	32,121	3,414	3,726	
その他	30	3										27	27	9	18	17	1	0	27	9	17	1	

第5章 産業廃棄物の排出・処理量の推計結果

5.1 産業廃棄物の排出状況

1 産業廃棄物の排出量

平成22年度における産業廃棄物の排出量は7,994千トンとなっており、製造業が2,993千トンで最も多く、次いで、電気・ガス・水道業が2,867千トン、建設業が1,475千トン、鉱業が496千トンとなっている。(図5-1、表5-1)

排出量を種類別にみると、汚泥が4,477千トンで最も多く、次いで、がれき類が1,268千トン、ばいじんが1,313千トンとなっている。(図5-2、表5-1)

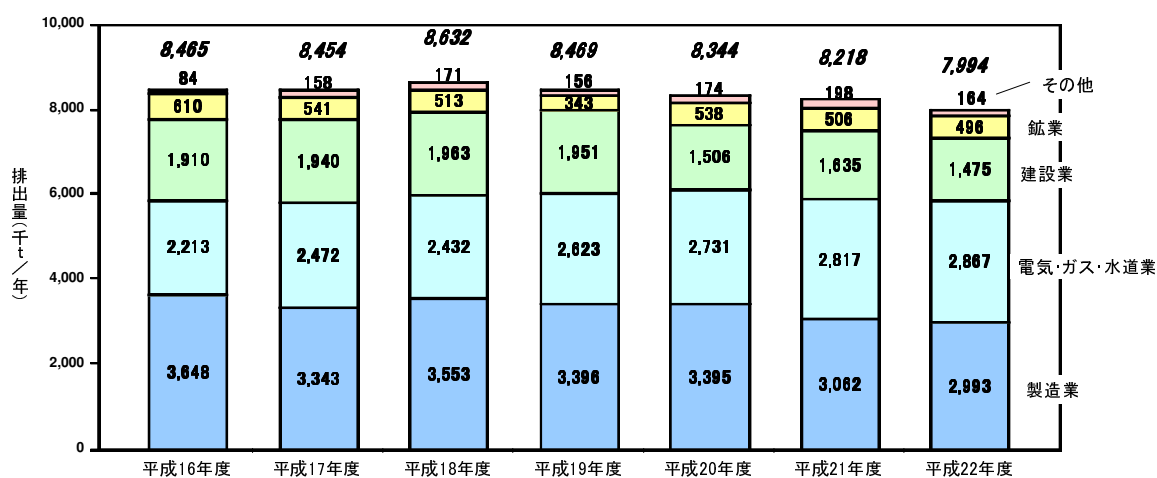


図5-1 産業廃棄物排出量の業種別の推移

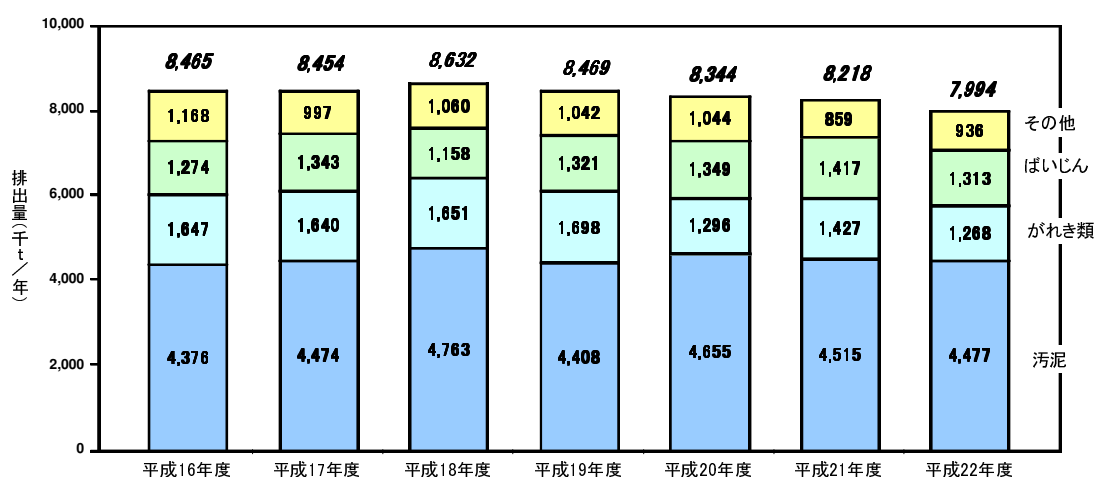


図5-2 産業廃棄物排出量の種類別の推移

表 5-1 産業廃棄物の排出量の種類別、業種別

(単位：千t/年)

業種 種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸・小売業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業	教育・学習支援業	医療・福祉業	サービス業	その他の業種
合計	7,994 (100%)	496 (6%)	1,475 (18%)	2,993 (37%)	2,867 (36%)	0 (0%)	19 (0%)	14 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (0%)	7 (0%)	112 (1%)	10 (0%)
燃え殻	159 (2%)		3	9	140		7	0				0	0	0
汚泥	4,477 (56%)	496	39	2,490	1,428	0	2	2	0	0	1	1	16	2
廃油	41 (1%)		1	27	0	0	0	3	0	0	0	0	9	0
廃酸	19 (0%)		0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
廃アルカリ	92 (1%)		1	84	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
廃プラスチック類	80 (1%)	0	17	32	0	0	1	5	0	0	0	1	21	2
紙くず	3 (0%)		2	1		0								
木くず	109 (1%)		109	0										
繊維くず	1 (0%)		1	0										
動植物性残さ	18 (0%)			18										
動物系固形不要物														
ゴムくず	0 (0%)		0	0			0							
金属くず	32 (0%)		11	12	0	0	0	1	0	0	1	0	6	0
ガラス陶磁器くず	91 (1%)		25	47	0	0	4	1	0	0	0	0	14	0
鉱さい	239 (3%)		12	214	0		0	0					12	
がれき類	1,268 (16%)		1,249	0									19	
ばいじん	1,313 (16%)		0	11	1,298		4						0	
動物のふん尿	4 (0%)													4
その他	48 (1%)		5	32	0	0	0	0	0	0	0	4	7	1

*表中の空欄は該当値がないもの、「0」表示は500t/年未満のもの。以下の図表において同じ。

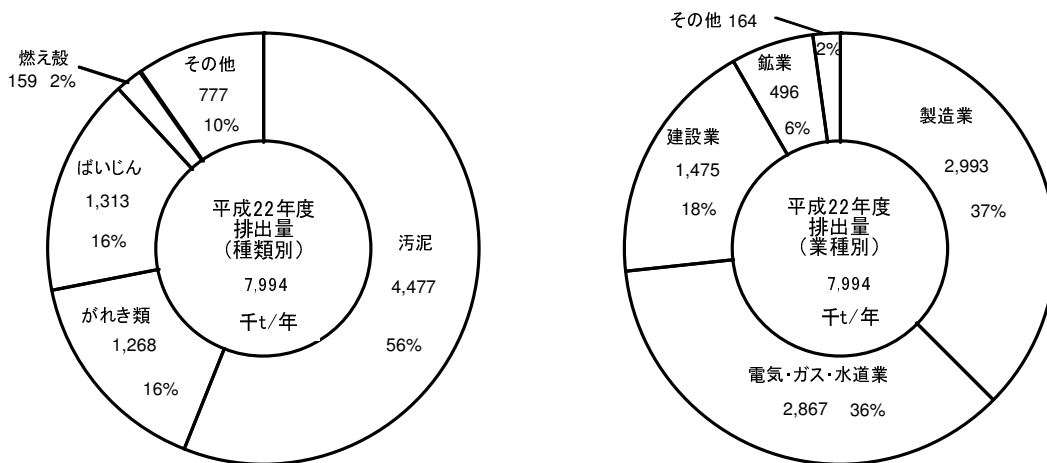


図 5-3 産業廃棄物の排出量の種類別、業種別

2 産業廃棄物の地域別の排出状況

排出量を地区別にみると、いわき市が3,453千トンで最も多く、次いで、相双地区が1,694千トン、以下、県北地区が845千トン、会津地区が620千トン、郡山市が586千トン、県南地区が473千トン、郡山市を除く県中地区が215千トン、南会津地区が109千トンとなっている。

表 5-2 産業廃棄物の排出量の地域別

		(単位：千t/年)								
種類	地区	計	県北地区	郡山市	郡山市を除く 県中地区	県南地区	会津地区	南会津地区	相双地区	いわき市
計		7,994 (100.0%)	845 (10.6%)	586 (7.3%)	215 (2.7%)	473 (5.9%)	620 (7.7%)	109 (1.4%)	1,694 (21.2%)	3,453 (43.2%)
燃え殻		159	1	0	0	4	2	0	110	42
汚泥		4,477	258	355	46	278	297	33	343	2,868
廃油		41	5	5	3	4	6	0	9	9
廃酸		19	2	4	2	2	3	0	2	4
廃アルカリ		92	3	10	7	9	22	0	19	22
廃プラスチック類		80	18	14	8	17	6	1	6	10
紙くず		3	1	1	0	1	0	0	0	0
木くず		109	20	16	10	10	17	7	9	22
繊維くず		1	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ		18	10	4	1	1	1		0	0
動物系固形不要物										
ゴムくず		0	0		0		0		0	0
金属くず		32	14	6	2	2	1	1	2	4
ガラス陶磁器くず		91	17	11	10	5	23	3	11	11
鉱さい		239	180	2	12	17	14	0	3	12
がれき類		1,268	309	157	113	122	228	64	75	201
ばいじん		1,313	0	0		1	0	0	1,099	213
動物のふん尿		4	4							
動物の死体										
その他産業廃棄物		48	3	3	1	1	1	0	6	33

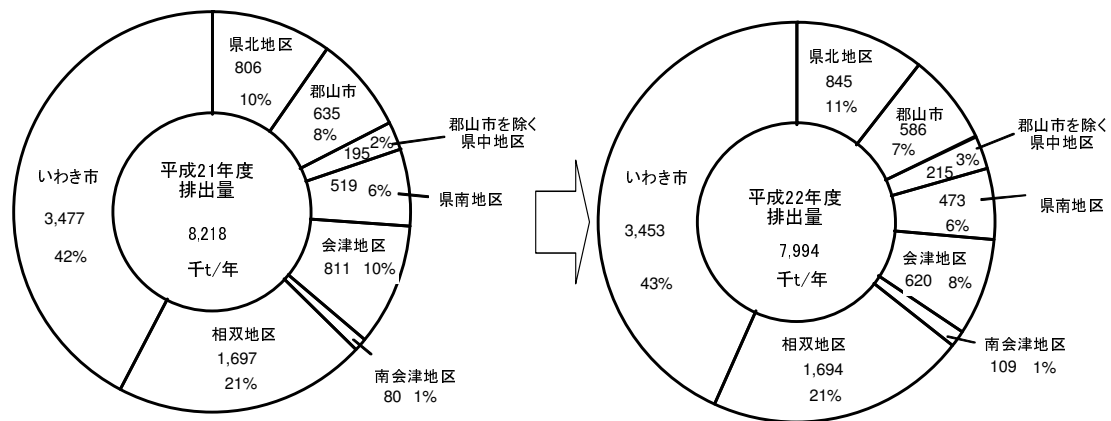


図 5-4 産業廃棄物の排出量の地域別の推移

5.2 産業廃棄物の処理量

平成 22 年度に発生した産業廃棄物の処理状況をみると、排出量 7,994 千トンのうち、93% に当たる 7,457 千トンが排出事業者または産業廃棄物処理業者により脱水、焼却等の中間処理をされて、そのうち 4,133 千トン（51%）が減量されている。

中間処理後の再生利用量（3,137 千トン）と排出事業者等での直接再生利用（18 千トン）を合わせた再生利用量は、排出量の 39% に当たる 3,155 千トンとなっている。

直接最終処分量と中間処理後の最終処分量を合わせた最終処分量は 726 千トンで、排出量の 9% となっている。

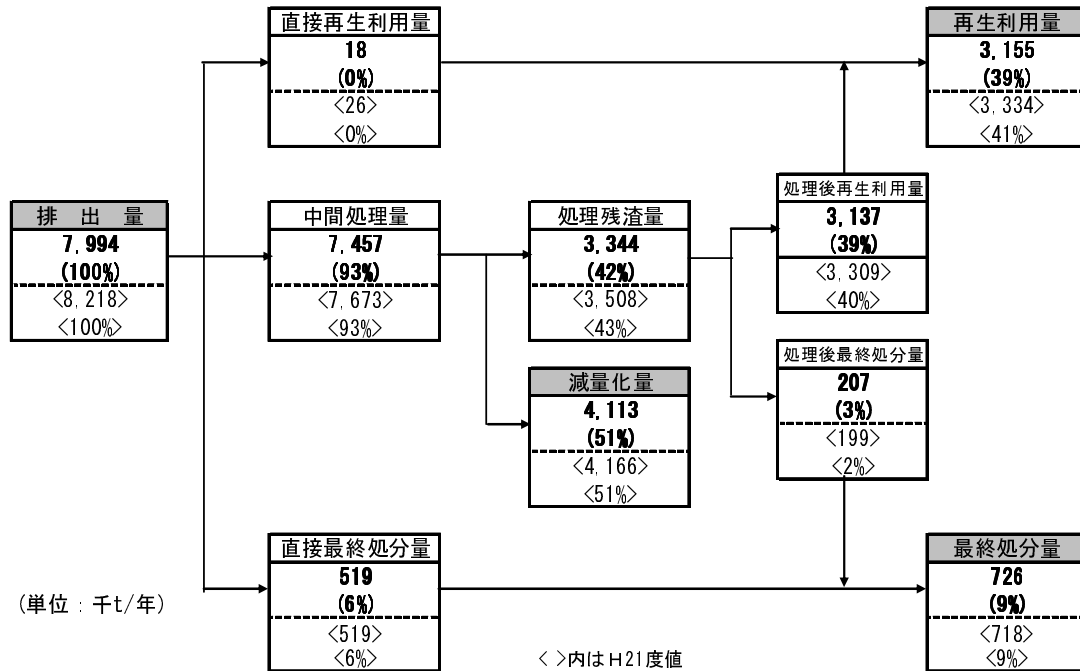


図 5-5 産業廃棄物の処理の流れ

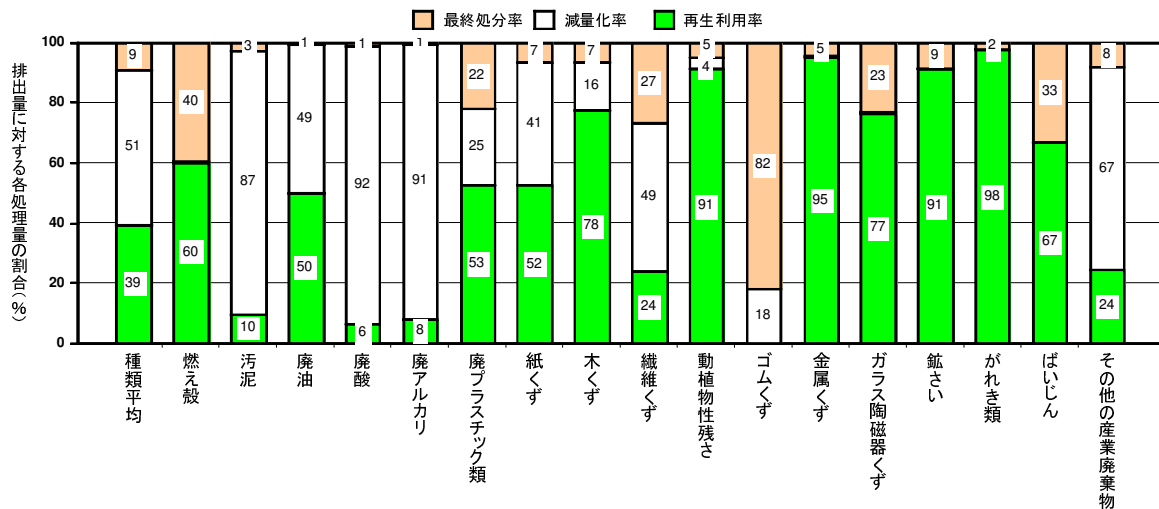


図 5-6 産業廃棄物の種類別の処理率

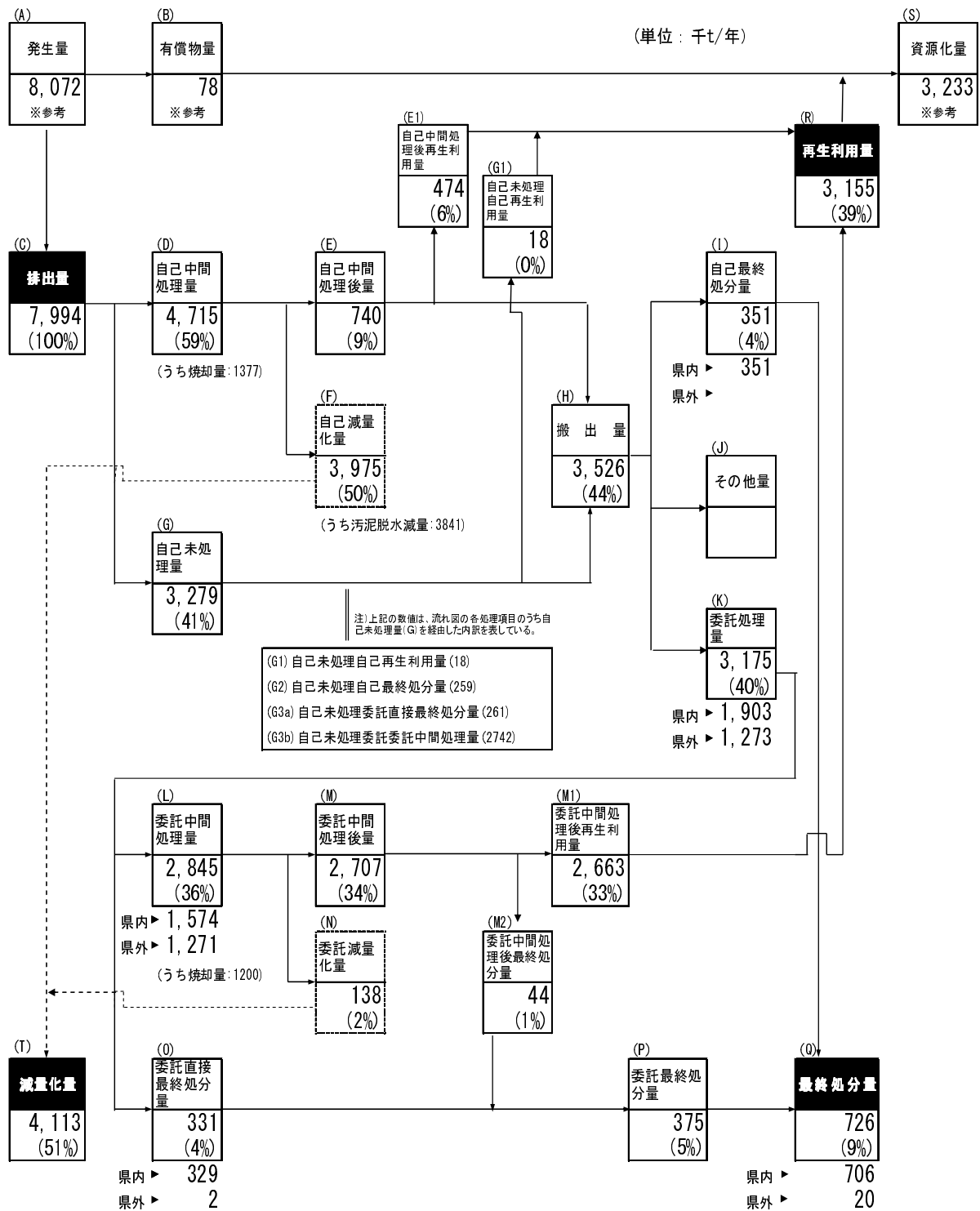


図 5-7 産業廃棄物の処理フロー (詳細)

5.3 再生利用状況

1 再生利用状況

産業廃棄物の再生利用量を種類別(再生利用時点の種類)にみると、がれき類が全体の39%を占め最も多く、以下、ばいじんが28%、汚泥が13%等となっている。

業種別にみると、建設業が43%、電気・ガス・水道業が32%、製造業が11%、鉱業が10%等となっている。

表 5-3 産業廃棄物の再生利用量の種類別、業種別

(単位：千t/年)

業種 再生利用 時点の種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガ ス・水道 業	情報通 信業	運 輸・ 郵便 業	卸・ 小売 業	宿泊 業・飲 食サー ビス業	生活関 連サー ビス業	教育・ 学習支 援業	医療・ 福祉業	サービ ス業	その 他の業 種
合計	3,155 (100%)	328 (10%)	1,363 (43%)	348 (11%)	1,001 (32%)	0 (0%)	17 (1%)	10 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (0%)	1 (0%)	79 (3%)	7 (0%)
燃え殻	317 (10%)		1	180	110		8	0	0	0	0	0	17	1
汚泥	400 (13%)	328	22	27	17	0	0	1	0	0	0	0	5	0
廃油	15 (0%)		0	6	0		0	3	0	0	0	0	6	0
廃酸	1 (0%)		0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
廃アルカリ	5 (0%)		0	4	0		0	0		0		0	1	0
廃プラスチック類	40 (1%)	0	7	12	0	0	1	5	0	0	0	0	13	1
紙くず	2 (0%)		1	0		0								
木くず	85 (3%)		85	0										
繊維くず	0 (0%)		0											
動植物性残さ	16 (1%)			16										
動物系固形不要物														
ゴムくず														
金属くず	30 (1%)		10	11	0	0	0	1	0	0	1	0	6	0
ガラス陶磁器くず	68 (2%)		16	39	0	0	2	1	0	0	0	0	9	0
鉱さい	52 (2%)		1	49			0	0					2	
がれき類	1,237 (39%)		1,218										19	
ばいじん	881 (28%)		0	4	873		4						0	
動物のふん尿	4 (0%)													4
その他	3 (0%)		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

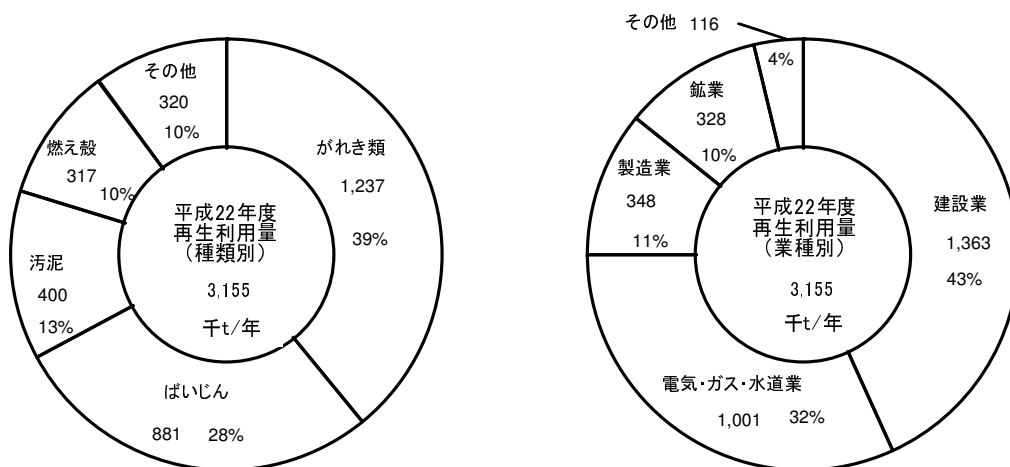


図 5-8 産業廃棄物の再生利用量の種類別、業種別

2 資源化状況の解析

産業廃棄物の処分業者及び収集運搬実績データから、処理状況を整理し廃棄物の種類別の資源化状況を整理した結果は、**図 5-9** のとおりである。なお、ここでは、県内の中間処理業者で中間処理（県外搬入物を含む）、及び県外の中間処理業者で資源化されたものを整理したものである。

①素材再生

発生時点の廃棄物の性状を変えずに、破碎、切断等の処理プロセスを経由し、資源化されているもの。

主に、がれき類の破碎による骨材利用である。

②セメント原料

県外のセメント工場でセメント原料に利用されているものであり、主に火力発電所のばいじんや下水道や製造業からの汚泥である。

③堆肥化

有機性系廃棄物の堆肥利用である。主に動植物性残さや有機性汚泥である。

④燃料

破碎プロセスを経由しチップ化、または、R P F 化等により燃料として利用されるものであり、主に廃プラスチック、紙くず、木くずが利用されている。

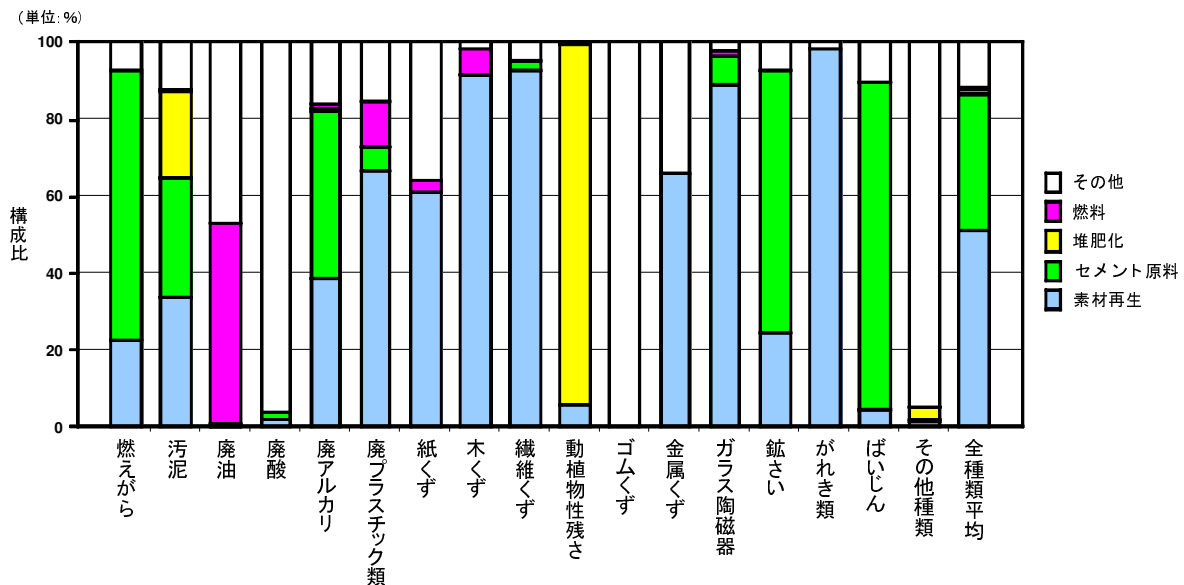


図 5-9 資源化状況

種類別の資源化の類型化別の資源化量は、**表 5-5** のとおりである。

表 5-5 資源化状況

(千t/年)

用途 種類	素材再生	セメント原料	堆肥化	燃料	その他	計
燃えがら	24	77			8	109
汚泥	40	36	26	0	15	117
廃油	0	0		10	9	19
廃酸	1	1	0		30	32
廃アルカリ	2	2	0	0	1	5
廃プラスチック類	34	3	0	6	8	51
紙くず	1			0	1	2
木くず	97	0	0	7	2	106
繊維くず	0	0			0	0
動植物性残さ	2		24		0	26
ゴムくず					0	0
金属くず	19	0			10	28
ガラス陶磁器くず	46	4		1	1	51
鉱さい	52	145			16	213
がれき類	1,246				24	1,269
ばいじん	48	825			99	973
その他種類	2	1	4	0	134	142
計	1,613	1,095	55	24	357	3,144

5.4 最終処分状況

1 最終処分量

産業廃棄物の最終処分量を種類別（処分時点の種類）にみると、ばいじんが全体の 59% を占め最も多く、以下、汚泥が 17%、燃え殻が 10%等となっている。

業種別にみると、電気・ガス・水道業が 67%、製造業が 19%、建設業が 11%等となっている。

表 5-6 最終処分量の業種別種類別

(単位：千t/年)

業種 処分 時点の 種類	合計	鉱業	建設業	製造業	電気・ガ ス・水道 業	情報通 信業	運 輸・ 郵便 業	卸・ 小売 業	宿泊 業・飲 食サー ビス業	生活関 連サー ビス業	教育・ 学習支 援業	医療・ 福祉業	サービ ス業	その 他の 業種
合計	726 (100%)	0 (0%)	77 (11%)	139 (19%)	487 (67%)	0 (0%)	2 (0%)	2 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (0%)	16 (2%)	1 (0%)
燃え殻	73 (10%)	0	7	6	57	0	0	0	0	0	0	1	1	0
汚泥	122 (17%)		6	105	5	0	0	1	0	0	0	0	4	1
廃油														
廃酸														
廃アルカリ														
廃プラスチック類	16 (2%)	0	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
紙くず	0 (0%)		0	0										
木くず	6 (1%)		6	0										
繊維くず	0 (0%)		0											
動植物性残さ	1 (0%)			1										
動物系固形不要物														
ゴムくず	0 (0%)		0	0										
金属くず	1 (0%)		1	0	0		0	0		0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	20 (3%)		8	5	0	0	1	1	0	0	0	0	4	0
鉱さい	21 (3%)		11	10	0			0					0	
がれき類	30 (4%)		30	0										
ばいじん	431 (59%)		0	6	424								0	
動物のふん尿														
その他	4 (1%)		2	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0

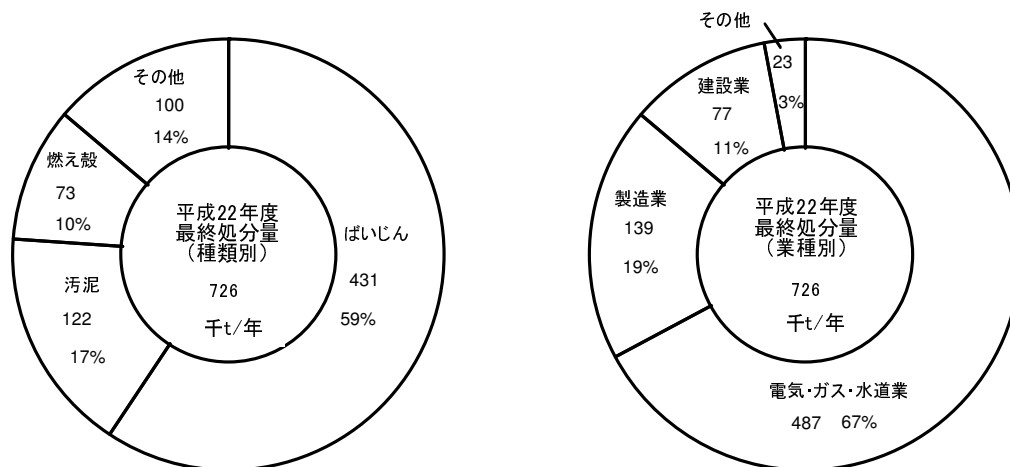


図 5-10 最終処分量の種類別、業種別

2 最終処分場残余年数の推定

県内の産業廃棄物処理業者が報告した最終処分場の残余容量と処分実績量の関係から、平成23年3月31日時点の最終処分場の残余年数を推定した結果は、以下のとおりである。

なお、残余年数の推定においては、自社処分場及び特定の事業場の産業廃棄物のみを受入れている処分場は除外した。

(1)最終処分場の稼働状況

平成23年3月31日時点において、最終処分場の残余容量がある施設は25施設であり、管理型が11施設、安定型が14施設となっている。

これらの残余容量は、4,616千m³となっており、管理型が2,301千m³、安定型が2,315千m³となっている。(表5-7)

表5-7 最終処分場の稼働状況(平成23年3月31日時点)

	計	県北地区	郡山市を除く 県中地区	県南地区	会津地区	南会津地区	相双地区	郡山市	いわき市
施設数 計	25	6	1		2		7	1	8
管理型	11	2			2		4	1	2
安定型	14	4	1				3		6
残余容量 計(千m ³)	4,616.0	584.4	0.1		431.7		1,176.3	59.6	2,363.9
管理型	2,301.3	365.1			431.7		1,136.0	59.6	308.8
安定型	2,314.8	219.3	0.1				40.3		2,055.1

注) 自社処分場及び特定の事業場の産業廃棄物のみを受入れている処分場は除く。

注) 福島第一原子力発電所の事故により警戒区域となった地域に立地された最終処分場のうち、詳細な情報が収集できなかった4か所については、前年度の値を計上した。

(2)最終処分場の残余年数の推定

平成23年3月31日時点の残余容量と当該最終処分場で処分された平成21年度の処分実績量を整理すると図5-11のとおりである。

既存の最終処分場に対して、平成22年度実績量と同等量が今後も最終処分されるものと仮定し残余年数を推定すると、管理型で12.2年、安定型で17.6年となっている。

なお、ここでの埋立廃棄物の比重は、 $t = m^3$ と設定している。

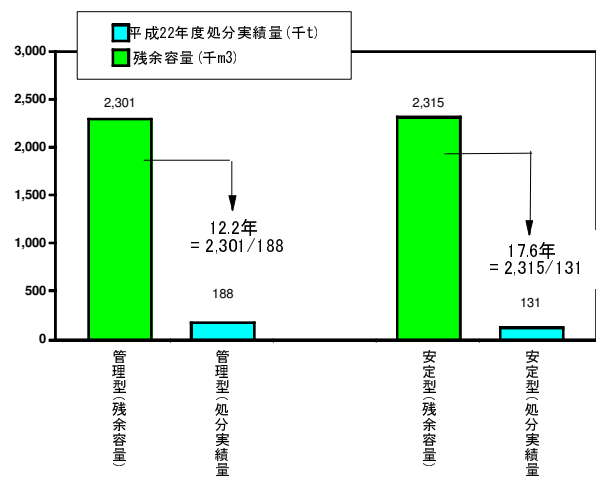


図5-11 最終処分場の残余年数の推定(1)

また、地域別の残余年数をみると図 5-12 のとおりである。

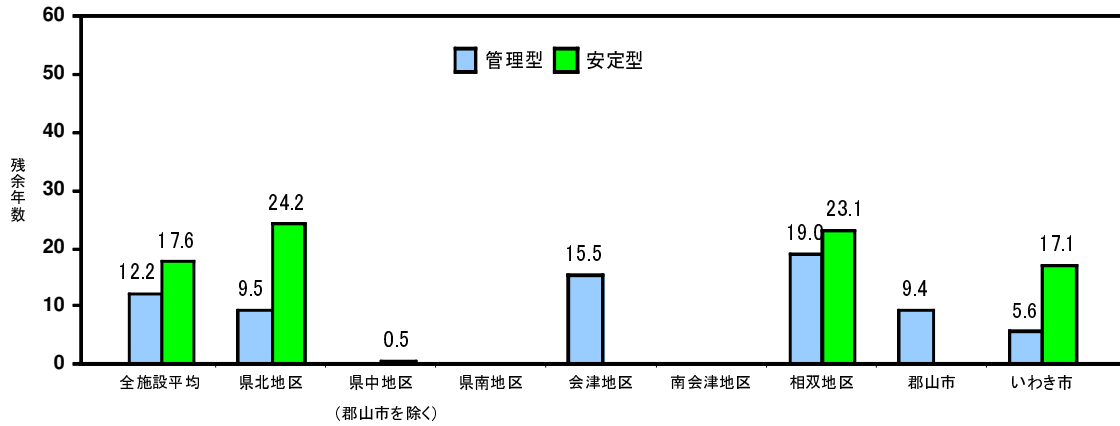


図 5-12 地区別の最終処分場の残余年数の推定 (1)

福島県廃棄物処理計画（平成 23 年 3 月）では、最終処分量の削減目標を平成 27 年度まで設定している。

そこで、平成 22 年度以降の最終処分量が、目標値どおりに推移すると仮定し、既存の最終処分場の残余年数を推定すると図 5-13 のとおりである。なお、平成 22 年度以降は、平成 22 年度時点の処分量の目標値でそのまま推移するものと仮定した。

その結果、管理型で 16 年、安定型で 21 年と推定された。

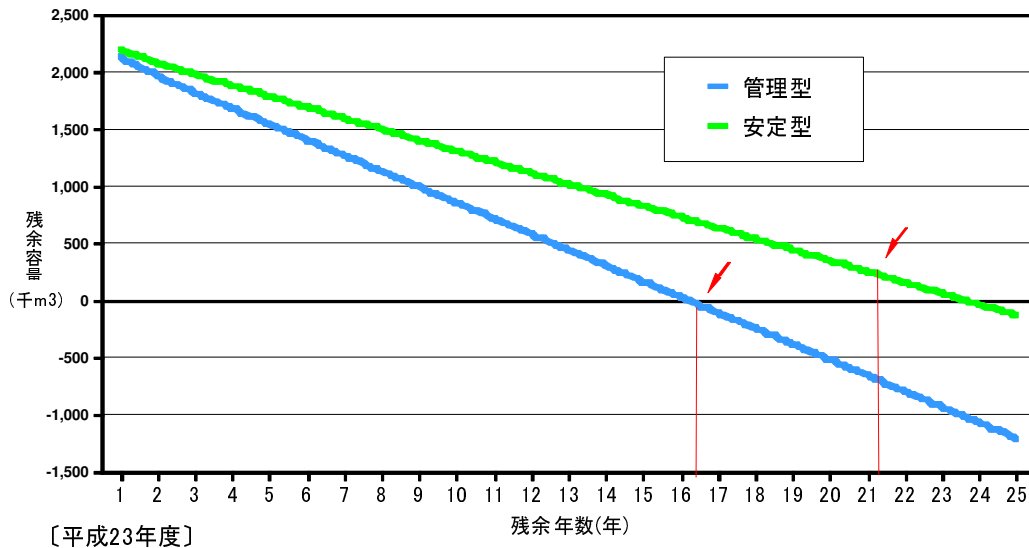


図 5-13 最終処分場の残余年数の推定 (2)

第6章 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の解析

平成20年度から施行された「産業廃棄物管理交付等状況報告」(廃棄物処理法第12条の3第6項)について、解析を行った結果は、以下のとおりである。

6.1 データ整備等の内容

1 電子データベース化

産業廃棄物管理票交付等状況報告書について、以下の電子データベース化を行った。なお、電子マニフェスト登録等状況報告書のデータについても、共通項目のレイアウトに変更し、情報を統合した。

<台帳>

①報告者氏名 ②事業場の名称 ③事業場の所在地 ④業種コード

<廃棄物データ>

⑤行番号 ⑥産業廃棄物の種類コード ⑦排出量 ⑧管理票の交付枚数
 ⑨運搬受託者の許可番号 ⑩運搬受託者の氏名又は名称 ⑪運搬先のコード
 ⑫処分受託者の許可番号 ⑬処分コード ⑭処分受託者の氏名又は名称
 ⑮処分場所のコード

2 各種のデータ整備

1で作成した統合データに対して、区間委託の制御、単位、種類コード、地域コード等確認、整備を行った。

3 報告者及び事業場の整理

本解析においては、報告者台帳作成に当たって同一事業場等のマッチング作業を行うために、3つの項目から報告者を識別するコード(ID)化を行った。

本報告書で用いた用語		報告者及び事業場の整理
報告書件数		受理した報告書の件数。ただし、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告書については、電子マニフェスト交付単位(1件)で電子化されているため、報告者名称、種類、事業場名称、事業場住所が同一のものは1報告書として集計した。
報告者整理	報告企業(ID1)	報告者名称から「本店、支店、営業所」等の名称を除外し、マッチングしたもの。なお、(株)、(有)等の名称は除外しマッチングした。
	報告事業者(ID2)	ID1を更に、「本店、支店、営業所」等の名称、「報告者の住所(市町村)」でマッチングしたもの
	報告事業場(ID3)	ID2を更に、事業場名称、「事業場の住所(市町村)」でマッチングしたもの

6.2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

平成22年度実績として福島県(郡山市、いわき市を含む)に報告された産業廃棄物管理票交付状況報告書に基づく報告件数は6,918件、産業廃棄物管理票交付枚数(以下、「交付枚数」という)は405,768枚、排出量は3,777千トンとなっている。また、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告件数は3,593件、産業廃棄物管理票交付枚数58,657枚、排出量は446千トンとなっており、両者のあわせ(以下、「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」という)報告件数が10,551件、交付枚数が464,425枚、排出量が4,223千トンとなっている。

また、本解析にて整理した報告者及び事業場数では、報告企業数(ID1)が5,759件、報告事業者数(ID2)が6,532件、報告事業場数が10,389件であった。

産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況の推移は、表6-2のとおりである。排出量は産業廃棄物排出量の減少に伴い、同様に減少傾向となっている。なお、電子マニフェスト登録等状況報告書に基づく報告件数は、年々、増加している。

表 6-1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況

		報告書件数	報告企業数 (ID1)	報告事業者数 (ID2)	報告事業場数 (ID3)	交付枚数	排出量 (t)
福島県 (2市除く)	産業廃棄物管理票交付状況報告書	4,300	2,682	2,986	4,253	260,604	2,285,292
	電子マニフェスト登録等状況報告書	2,154	372	417	2,135	38,371	385,911
	計	6,454	3,054	3,403	6,388	298,975	2,671,203
郡山市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,301	912	942	1,276	62,927	863,737
	電子マニフェスト登録等状況報告書	756	756	756	756	9,925	12,612
	計	2,057	1,668	1,698	2,032	72,852	876,349
いわき市	産業廃棄物管理票交付状況報告書	1,317	891	1,276	1,297	82,237	628,332
	電子マニフェスト登録等状況報告書	683	146	155	672	10,361	47,232
	計	2,000	1,037	1,431	1,969	92,598	675,564
合計	産業廃棄物管理票交付状況報告書	6,918	4,485	5,204	6,826	405,768	3,777,361
	電子マニフェスト登録等状況報告書	3,593	1,274	1,328	3,563	58,657	445,755
	計	10,511	5,759	6,532	10,389	464,425	4,223,116

表 6-2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の報告状況の推移

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
交付枚数	産業廃棄物管理票交付状況報告書	538,667	510,922	461,530	405,768
	電子マニフェスト登録等状況報告書	20,496	31,090	47,151	58,657
	計	559,163	542,012	508,681	464,425
排出量 (千t)	産業廃棄物管理票交付状況報告書	4,482	3,932	3,646	3,777
	電子マニフェスト登録等状況報告書	47	31	104	446
	計	4,529	3,963	3,750	4,223

2 産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく排出状況

産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく種類別の排出量は、表 6-3 のとおりである。

種類別にみると、ばいじんが 1,375 千トンで最も多く、以下、がれき類が 1,374 千トン、
 鉱さいが 433 千トン等となっている。

また、産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく業種別の排出量は、表 6-4 のとおりである。

業種別にみると、電気・ガス・水道業が 1,976 千トンで最も多く、以下、建設業 1,064 千トン、製造業が 894 千トン等となっている。

なお、産業廃棄物管理票交付等状況報告書データには、電気業から排出されるばいじんのうち、自社処分場へ運搬された運搬実績及び船積貯槽へ運搬された運搬実績が含まれている。

表 6-3 産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく種類別の排出状況

	排出量(千t)				交付枚数			
	計	福島県 (2市除く)	郡山市	いわき市	計	福島県 (2市除く)	郡山市	いわき市
計	4,223	2,671	876	676	464,425	298,975	72,852	92,598
燃え殻	175	123	0	52	10,338	6,500	53	3,785
汚泥	190	116	25	49	28,103	16,647	4,435	7,021
廃油	52	26	16	10	27,621	17,693	5,410	4,518
廃酸	13	9	2	2	5,693	3,670	1,112	911
廃アルカリ	32	19	5	7	8,331	5,442	1,540	1,349
廃プラスチック類	157	105	31	21	84,527	57,888	14,412	12,227
紙くず	4	3	1	0	5,783	3,449	1,328	1,006
木くず	243	129	98	15	39,095	24,446	5,149	9,500
繊維くず	2	1	1	0	1,199	659	267	273
動植物性残さ	9	4	3	3	3,690	1,098	2,210	382
動植系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	41	35	5	1
金属くず	32	15	15	3	17,238	9,307	5,055	2,876
ガラス・陶磁器くず	71	45	10	15	29,776	19,835	5,256	4,685
鉱さい	433	409	2	23	14,285	11,885	303	2,097
がれき類	1,374	607	649	118	125,606	85,155	18,613	21,838
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	35	35	0	0
ばいじん	1,375	1,024	0	351	19,852	6,866	18	12,968
コンクリート固化物	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	60	36	18	6	43,210	28,365	7,686	7,159
感染性廃棄物	5	4	1	0	22,191	14,320	4,162	3,709
混合廃棄物等	55	32	18	6	21,019	14,045	3,524	3,450

表 6-4 産業廃棄物管理票交付等状況報告書に基づく業種別の排出状況

	排出量(千t)				交付枚数			
	計	福島県 (2市除く)	郡山市	いわき市	計	福島県 (2市除く)	郡山市	いわき市
計	4,223	2,671	876	676	464,425	298,975	72,852	92,598
農業・林業	1	0	0	1	361	180	13	168
漁業								
鉱業	0	0		0	33	26		7
建設業	1,064	587	342	136	197,852	129,333	32,258	36,261
製造業	894	738	32	124	96,529	63,955	11,668	20,906
電気・ガス・水道業	1,976	1,164	469	343	31,947	18,076	1,563	12,308
情報通信業	4	3	1	1	2,079	1,393	414	272
運輸・郵便業	5	1	1	3	2,760	1,621	917	222
卸・小売業	103	76	19	8	37,199	22,836	7,786	6,577
金融・保険業	0	0	0	0	70	53	11	6
不動産業・物品賃貸業	1	0	0	0	1,333	672	482	179
学術研究・技術サービス業	21	1	0	20	3,079	609	154	2,316
宿泊業・飲食サービス業	2	1	0	0	4,959	3,030	1,366	563
生活関連サービス業	2	2	0	0	944	545	161	238
教育・学習支援業	0	0	0		307	200	107	
医療・福祉業	15	6	1	8	46,352	31,206	8,672	6,474
複合サービス業	1	1	0	0	1,286	859	357	70
サービス業	131	91	10	31	36,526	23,774	6,741	6,011
公務	2	1	0	1	754	571	165	18
その他	0	0	0		53	36	17	

注)本業種の分類は、日本標準産業分類（平成 19 年 11 月改訂、総務庁）で整理した。

6.3 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストの作成

平成 22 年度実績として産業廃棄物の処分業者、収集運搬実績データから、委託者（排出事業者）を整理し、「産業廃棄物管理交付等状況報告」（廃棄物処理法第 12 条の 3 第 6 項）の対象となる事業者の台帳を作成した結果は、以下のとおりである。

なお、産業廃棄物管理交付等状況報告書で整理した台帳同様(6.1)に、3 つの項目から排出者を識別するコード(ID)化を行った。

本報告書で用いた用語		排出者及び事業場の整理
排出者整理	排出企業(IDa)	委託者名称から「本店、支店、営業所」等の名称を除外し、マッチングしたもの。なお、(株)、(有)等の名称は除外しマッチングした。また、郡山市、いわき市は、単独で整理した。
	排出事業者(IDb)	IDa を更に、「本店、支店、営業所」等の名称でマッチングしたもの
	排出事業場(IDc)	IDb を更に、「委託者の住所(市町村)」でマッチングしたもの

作成した産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者数は 30,843 件であり地域別の作成数は、表 6-5 のとおりである。なお、このうち産業廃棄物の処分業者及び収集運搬実績データにおいて、詳細な住所が記載されていないものが 811 件あった。

表 6-5 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者数

	(件数)		
	排出企業数 (IDa)	排出事業者数 (IDb)	排出事業場数 (IDc)
福島県(2市除く)	12,417	14,539	21,138
県北地区	*1	*1	7,610
県中地区	*1	*1	2,905
県南地区	*1	*1	2,501
会津地区	*1	*1	4,271
南会津地区	*1	*1	501
相双地区	*1	*1	2,539
詳細不明	*1	*1	811
郡山市	4,581	4,907	4,907 ^{*2}
いわき市	4,441	4,798	4,798 ^{*2}
合計	21,439	24,244	30,843

*1:IDa、IDb は、事業場住所を考慮しないため地区別の内訳は非表示とした。

*2:郡山市、いわき市は IDa の整理時点で同市を分離しているため、IDb と IDc は同数となる。

作成した産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者は、別添の CD-ROM に格納した。なお、作成した報告対象者リストのイメージは、表 6-6 のとおりであり、対象者の地区、市町村コード、名称で構成される。

表 6-6 産業廃棄物管理票交付等状況報告対象者リストのイメージ

(IDa)	(IDb)	(IDc)	地区	市町村CD	排出事業場名称
500001	01	001	T1: 県北	071111	〇〇〇〇(株)〇〇工場
500001	02	001	T1: 県北	071111	〇〇〇〇(株)△△工場

参考データ

統計表2 産業廃棄物の発生及び処理状況【種類別】〔平成22年度〕(その1)

区分 種類	発生量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量		
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+E)	(D)	(E)	自己中間処理後量		自己未処理量		自己未処理の処理内訳		自己未処理の処理内訳		(H) (I+K+J)	(I)		
						うち焼却 量	汚泥脱 水減量	(E1)	(E2)	(E3)	(E9)	(G1)	(G2)			(G3)	(G9)
(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)	(E)		
合計	8,072	78	7,994	4,715	396	3,537	740	474	93	173	3,279	18	259	3,003	3,526	351	351
燃え殻	185	26	159	0	0	0	0	0	0	0	159	0	34	126	159	34	34
汚泥	4,477	0	4,477	4,391	288	3,537	516	330	92	94	86	1	0	85	271	93	93
有機性汚泥	2,651	0	2,651	2,651	287	2,262	75	1	0	74	0	0	0	0	75	0	0
無機性汚泥	1,826	0	1,826	1,740	1	1,276	441	329	92	19	85	1	0	84	196	93	93
廃油	45	4	41	4	4	0	0	0	0	0	37	4	0	32	33	0	0
廃酸	20	1	19	5	2	0	0	0	0	0	14	0	0	14	14	0	0
廃アルカリ	92	1	92	52	29	0	1	0	0	1	40	2	0	38	39	0	0
廃プラスチック類	87	7	80	11	8	0	4	3	1	1	69	0	0	68	70	0	0
紙くず	6	2	3	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	2	3	0	0
木くず	110	0	109	10	2	0	8	6	2	2	100	0	0	100	102	0	0
繊維くず	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
動植物性残さ	18	0	18	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	18	18	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	46	14	32	1	1	0	1	1	0	0	30	8	0	22	22	0	0
ガラス陶磁器くず	91	0	91	13	1	0	12	12	0	1	78	3	0	75	76	0	0
鉱さい	243	4	239	28	27	0	28	19	9	9	211	0	0	211	220	0	0
かたき類	1,268	0	1,268	163	0	0	163	104	59	59	1,105	0	1	1,103	1,164	1	1
ばいじん	1,331	18	1,313	0	0	0	0	0	0	0	1,313	0	223	1,090	1,313	223	223
13号廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	4	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	48	0	48	35	35	0	4	0	4	4	13	0	0	13	17	0	0
感染性廃棄物	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	4	0	0
混合廃棄物	44	0	44	35	35	0	4	0	4	4	9	0	0	9	13	0	0

統計表2 産業廃棄物の発生及び処理状況〔種類別〕〔平成22年度〕(その2) (単位:千/年)

種類	委託中間処理量											再生利用量				最終処分量		減量化量	
	委託先地域の内訳				委託先地域の内訳				委託中間処理後量			(F) (E+G+M+L)	(Q) (H+O+M2)	(G3)	(J) (F9+G8)	(S) (B+R)			
	域内		域外		域内		域外		(M)	(委託処理後の処理内) 再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)								
	(K) (O+L)	(O)	(L)	うち焼却量	(処理先地域の内訳) 域内	域外	うち焼却量	うち焼却量				(事業者)	(処理主体の内訳) 処理業者	その他					
合計	3,175	331	329	2	2,845	1,574	87	1,271	1,113	2,707	2,663	44	3,155	726	351	375	4,113	3,233	
燃え殻	126	30	30	0	96	16	0	80	78	96	96	0	96	63	34	30	0	122	
汚泥	178	26	25	0	153	79	15	74	38	112	105	7	436	125	93	32	3,916	436	
有機性汚泥	75	6	6		69	29	9	40	27	56	55	1	56	7	0	7	2,588	56	
無機性汚泥	103	20	20	0	83	49	7	34	11	56	50	5	380	118	93	26	1,327	380	
廃油	33				33	18	11	15	6	17	16	0	20	0	0	0	20	25	
廃酸	14				14	5	4	9	2	1	1	0	1	0	0	0	17	2	
廃アルカリ	39				39	20	17	19	7	6	5	1	7	1	0	1	84	8	
廃プラスチック類	70	10	10	0	60	43	13	17	3	47	39	8	42	18	0	18	20	49	
紙くず	3				3	3	1	0	0	2	2	0	2	0	0	0	1	4	
木くず	102	0	0		102	100	14	2	0	87	79	7	85	7	7	7	17	85	
繊維くず	1				1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	
動植物性残さ	18	1	1		17	7	1	10	0	16	16	0	16	1	1	1	1	17	
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	22	1	1	0	21	19	0	2	0	21	21	0	30	1	0	1	0	44	
ガラス陶磁器くず	76	13	13	0	63	59	0	4	2	63	55	7	70	21	0	21	0	70	
鉱さい	220	20	20	0	200	13	0	187	166	200	199	1	218	21	21	21	0	222	
がれき類	1,163	22	22	0	1,141	1,140	1	1	0	1,141	1,133	8	1,237	31	1	30	0	1,237	
ばいじん	1,090	208	207	1	882	34	0	848	809	881	881	0	881	431	223	208	1	899	
13号廃棄物																			
動物のふん尿	4				4	4	4			4	4		4					4	
動物の死体	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	17	1	1	0	16	14	10	2	0	12	8	3	8	4	0	4	35	8	
感染性廃棄物	4				4	3	3	1	0	1	0	1	0	1	1	1	3	0	
混合廃棄物	13	1	1	0	12	11	6	1	0	11	8	3	8	4	0	4	32	8	

統計表3 産業廃棄物の発生及び処理状況〔業種別〕〔平成22年度〕〔その1〕 (単位:千t/年)

業種	区分		自己中間処理量										自己未処理量						搬出量		自己最終処分量	
	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量		自己中間処理後の処理内訳)		自己未処理後量		自己未処理後の処理内訳)		再生利用		自己最終処分量		(H-K-L)		(I)	
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E9)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G9)	(H)	(K+L)	(J)	(M)	(N+O)			
合計	8,072	78	7,994	4,715	396	3,537	740	474	93	173	3,279	18	259	3,003	3,526	351	351					
農・林業	4	0	4								4		4		0							
鉱業	496	0	496	496		168	328	328			0		0		0							
建設業	1,475	0	1,475	161	2		159	97	62		1,314	1	2	1,312	1,376	2	2					
製造業	3,030	38	2,993	2,609	358	2,084	173	24	93	56	384	17	1	366	515	93	93					
食料品	34	0	34	14	0	13	1	0	1		20	0	0	20	21							
飲料・飼料	25	0	24	18	0	18	0	0	0		6	0	0	6	6							
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
パルプ・紙	1,317	7	1,310	1,320	288	1,006	29	2	0	27					17		0	0				
印刷	2	1	1	2	2	2	2	1	1						0							
化学	15	1	15	1	1	1	1	1	1		14	1	1	14	15							
石油・石炭	103	9	102	98	36	853	98	1	92	5	33	4	1	28	126	93	93					
プラスチック	1	1	1	1	1	1	1	1	1						1							
ゴム	6	6	6								6			6	6							
皮革	124	1	123	82	7	77	5	1	0	3	42	3	39	42	42	0	0					
窯業・土石	7	0	7	1	0	0	1	1	0	1	7	0	7	7	7							
鉄鋼	11	1	10	9	9	9	4	0	0	4	1	0	0	1	5	0	0					
非鉄金属	32	4	29	16	16	16	0	0	0	0	12	12	12	12	12							
金属	1	1	1	1	1	1	1	1	1						1							
はん用機器	1	1	1	1	1	1	1	1	1						1							
生産用機器	1	1	1	1	1	1	1	1	1						1							
業務用機器	1	0	1	1	1	1	1	1	1						1							
電子部品	48	1	47	38	2	22	2	0	2	2	10	2	8	10	10							
電気機器	98	0	98	93	77	77	5	5	5	5	5	5	5	5	10							
情報通信機器	1	0	1	0	0	0	0	0	0						0							
輸送用機器	219	12	206	26	24	2	24	19	5	172	180	8	172	177	177							
その他製造業	56	56	56	0	0	0	0	0	0	56	56	56	56	56	56							
電気・ガス・水道業	2,908	40	2,867	1,423	36	1,286	54	1	53		1,445	0	256	1,188	1,497	256	256					
電気業	1,496	40	1,456	15	12	12	3	3	3		1,441	0	256	1,185	1,444	256	256					
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
上水道業	111	111	111	111	82	82	6	1	6		1	1	1	1	6							
下水道業	1,300	1,300	1,298	36	1,192	45	0	45	2		2	2	2	2	47							
情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
運輸・郵便業	19	19	19	0	0	0	0	0	0		19	19	19	19	19							
卸・小売業	14	14	14	0	0	0	0	0	0		14	14	14	14	14							
金融・保険業	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1							
不動産業・物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
学術研究・技術サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
宿泊業・飲食サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
生活関連サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
教育・学習支援業	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2							
医療・福祉業	7	7	7	7	7	7	7	7	7		7	7	7	7	7							
複合サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0							
サービス業	112	112	112	27	27	27	27	27	27		85	0	85	87	87	0	0					
公務	3	3	3	3	3	3	3	3	3		3	3	3	3	3							

統計表3 産業廃棄物の発生及び処理状況【業種別】〔平成22年度〕(その2)

(単位:千t/年)

業種	区分委託処理量		委託先地域の内訳		委託中間処理量		委託中間処理後の内訳		委託中間処理後量		再生利用量		その他量	減量化量	資源化量		
	(K) (OHL)	(O)	域内	域外	(L)	域内	域外	うち焼却量	(M)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	(R) (ET+GT+MT) (H-O+M2)				(Q1)	(G3)
合計	3,175	331	329	2	2,845	1,574	87	1,113	2,707	2,663	44	3,155	351	375	4,113	3,233	
農業・林業	4	0	0	0	4	4	0	0	4	4	0	4	0	0	0	4	
漁業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	328	0	0	168	328	
建設業	1,374	49	49	0	1,325	1,315	22	10	2,292	1,265	27	1,363	77	2	35	1,363	
製造業	422	37	36	1	384	122	39	262	315	307	8	348	139	93	46	2,506	
食品	21	1	1	0	19	8	1	11	18	18	0	18	2	2	14	18	
飲料・飼料	6	0	0	0	6	5	0	1	6	5	0	6	0	0	18	6	
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ハルブ・紙	17	9	8	1	9	1	7	5	7	6	0	9	0	9	1293	15	
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
化学	15	1	1	0	14	8	7	0	4	3	2	2	1	1	11	2	
石油・石炭	33	2	2	0	31	14	10	16	15	13	2	18	97	4	907	27	
プラスチック	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
ゴム	6	0	0	0	5	2	1	3	4	4	0	4	1	1	1	4	
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
窯業・土石	42	3	3	0	39	35	0	3	37	37	0	41	4	4	78	42	
鉄鋼	7	4	4	0	3	1	0	2	2	2	0	2	4	4	2	2	
非鉄金属	5	1	1	0	3	1	1	2	0	1	0	1	0	1	8	2	
金属	12	2	2	0	11	2	0	8	8	8	0	8	2	2	19	12	
ばい用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生産用機器	1	1	1	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	
業務用機器	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
電子部品	10	3	3	0	6	2	2	2	2	2	0	2	4	4	40	5	
電気機器	10	0	0	0	9	4	2	5	6	6	0	6	1	1	91	7	
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
輸送用機器	177	4	4	0	173	6	2	167	170	169	1	196	4	4	5	208	
その他製造業	56	6	6	0	50	27	11	23	33	31	2	31	8	8	17	31	
電気・ガス・水道業	1,241	230	230	0	1,011	68	6	943	1,001	1,000	1	1,001	487	256	231	1,380	1,041
電気業	1,188	225	225	0	963	51	0	912	962	961	1	962	482	256	226	1,3	1,002
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上水道業	6	1	1	0	5	3	0	2	5	5	0	5	1	1	105	5	
下水道業	47	4	4	0	44	13	6	30	35	34	1	34	4	4	1,262	34	
情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
運輸・郵便業	19	1	1	0	17	4	0	13	17	16	0	17	2	2	0	17	
卸・小売業	14	1	1	0	13	8	1	5	0	11	10	10	2	2	2	10	
金融・保険業	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	
不動産業・物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
学術研究・技術サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宿泊業・飲食サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生活関連サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
教育・学習支援業	2	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	1	2	2	4	1	
医療・福祉業	7	0	0	0	7	5	4	1	0	2	1	1	2	2	4	1	
複合サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サービス業	87	11	11	0	76	43	13	33	59	54	5	79	16	0	17	79	
公務	3	1	1	0	2	1	1	1	2	2	0	2	1	1	1	2	